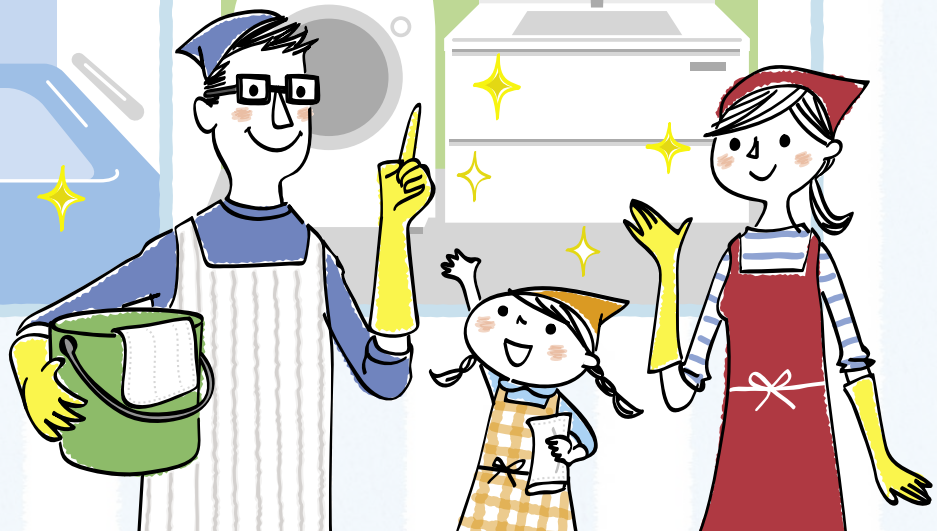
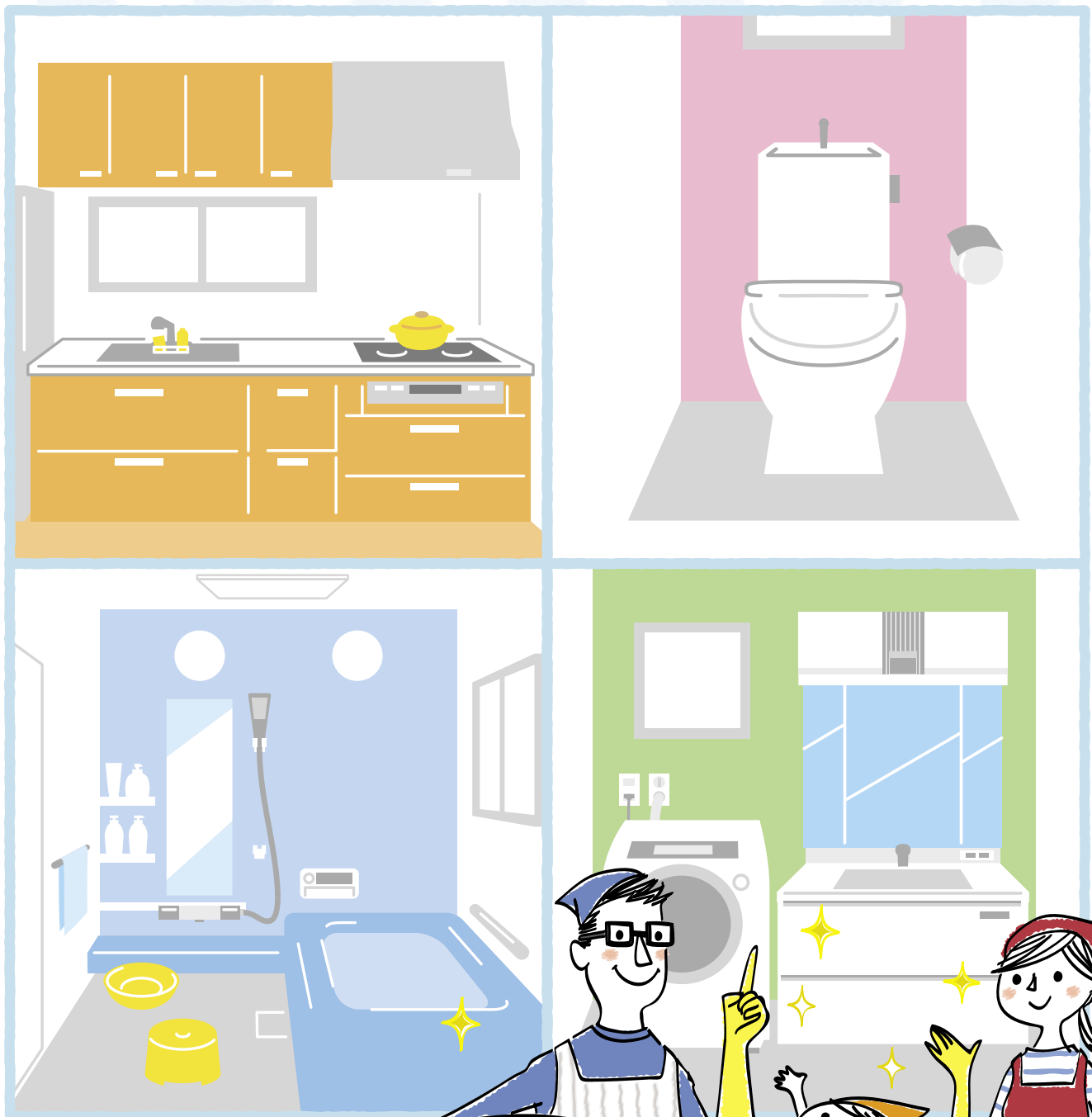


Takara standard

水まわり

お手入れマニュアル



水まわりのお手入れで 毎日、キレイに気持ちよく。

CONTENTS



キッチン5~28



洗面化粧台29~40



バス41~58



トイレ59~66

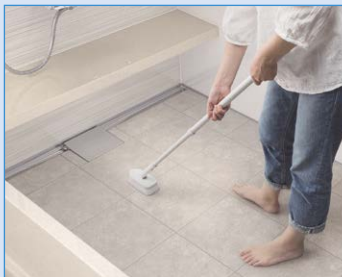
■ 汚れの種類とお手入れ方法 …… 3~4



ふだんのお手入れポイント …… 6	丁番の調整 …… 15~16
ワークトップ・シンク …… 7~9	引出し・レールの調整 …… 17~18
水栓 …… 10	レンジフード …… 19~24
排水口 …… 11~12	ガスコンロ …… 25
ホーロークリーンキッチンパネル …… 13	IHクッキングヒーター …… 26
エマウォール	グリル …… 27
キャビネット・扉・引出し …… 14	食器洗い乾燥機 …… 28



ふだんのお手入れポイント …… 30	照明・照明カバー …… 38
カウンター・ボウル …… 31~32	洗面ルームヒーター …… 39~40
ボウル …… 33	
排水口 …… 34	水栓 …… 10
ミラーキャビネット …… 35~36	ホーロークリーン …… 13
電源プラグ	洗面パネル
ミラーの丁番 …… 37	キャビネット・扉・引出し …… 14~18
	丁番の調整 …… 15~16



ふだんのお手入れポイント …… 42	ドア …… 52
洗い場 …… 43~44	ミラー・収納棚 …… 53~54
排水口・浴槽排水栓 …… 45~46	システムマグネット収納
浴槽 …… 47	風呂フタ・ハンドバー …… 55
循環金具・ジェットバス …… 48	天井・照明 …… 56
壁パネル・エプロン …… 49	換気扇・浴室暖房乾燥機 …… 57
水栓 …… 50	Q&A …… 58
カウンター …… 51	



ふだんのお手入れポイント …… 60	カウンター …… 8
便器 …… 61	水栓 …… 10
タンク …… 62	ホーロークリーン …… 13
便座 …… 63~65	トイレパネル
手洗器 …… 66	キャビネット・扉 …… 14
	丁番の調整 …… 15~16

まずは知っておきたい！ 汚れの種類とお手入れ方法

水あか・湯あか



- 色 白・薄茶
- 特徴 白っぽいまたは薄茶色の、硬くざらついている汚れです。
- 原因 <水あか>水道水に含まれるミネラル成分が次第に蓄積したものです。
<湯あか>皮脂などの老廃物や石けんカスなどの汚れが結合したものです。

ふだんのお手入れ方法

中性洗剤をかけ、2~3分置いてスポンジでこすり、その後水で洗い流します。

金属石けん (石けんカス)



- 色 白
- 特徴 粉を吹いたような汚れや固い汚れ、粘りのある汚れです。
- 原因 石けんなどの汚れと水道水の金属イオンが結びつくことで生成したものです。

ふだんのお手入れ方法

中性洗剤をかけ、2~3分置いてスポンジでこすり、その後水で洗い流します。

ヌメリ



- 特徴 排水口付近や水が溜まる場所にできるヌルヌルした汚れです。
- 原因 細菌やカビなどの微生物が増殖してかたまりになったものです。

ふだんのお手入れ方法

中性洗剤を使って、スポンジや歯ブラシを使用してこすり洗いを行い、その後水で洗い流します。

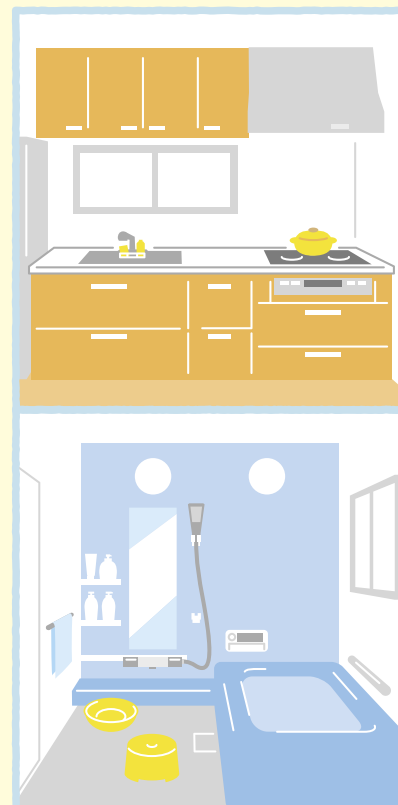
ピンクヌメリ



- 色 ピンク
- 特徴 ピンク色のヌルヌルした汚れです。
- 原因 酵母菌が水分のあるところに付着して増殖したものです。

ふだんのお手入れ方法

中性洗剤を使って、スポンジや歯ブラシを使用してこすり洗いを行い、その後水で洗い流します。



代表的な
お手入れ道具

●お掃除道具



スポンジ



やわらかい布



使い古した歯ブラシ



ゴム手袋

●洗剤



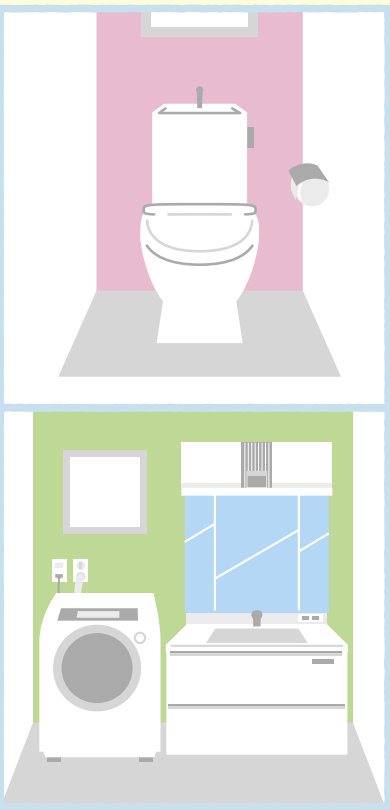
住宅用洗剤



中性洗剤



クリームクレンザー



ほこり



- 特徴 床や、棚などの部品の上に積もっている汚れです。
- 原因 空中に浮遊している糸くずや髪の毛などが集まり、静電気などの作用により付着したものです。

ふだんのお手入れ方法

やわらかい布でふき取ります。

カビ



- 色 黒・ピンク・紫
- 特徴 さまざまな場所に発生する汚れです。
- 原因 皮脂などの汚れが固着し、適度の湿気を帯びることで発生します。

ふだんのお手入れ方法

中性洗剤を使って、スポンジや歯ブラシを使用してこすり洗いを行い、その後水で洗い流します。

もらいサビ



- 色 赤茶
- 特徴 ザラザラした汚れです。
- 原因 缶詰やヘアピンなど鉄製品や、水道水に含まれる鉄粉のサビが付着したものです。

ふだんのお手入れ方法

やわらかい布にクリームクレンザーをつけて、こすり落とします。

油汚れ



- 色 薄黄
- 特徴 ベタベタした汚れです。
- 原因 油煙などが付着したものです。

ふだんのお手入れ方法

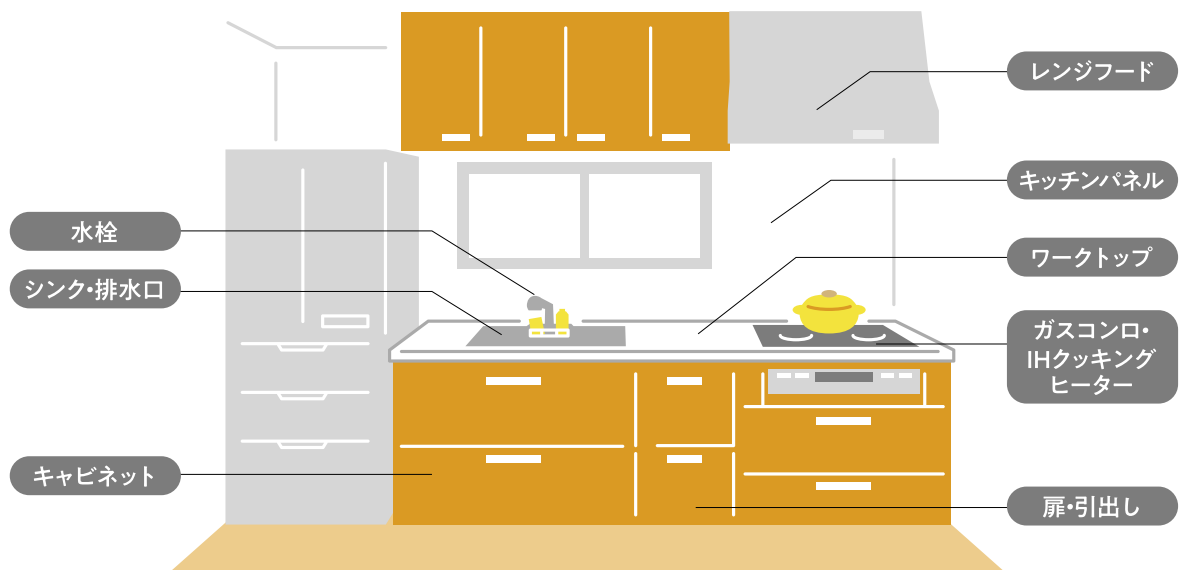
お湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジでこすった後、水ぶきで洗剤を落とします。

※頑固な汚れに関するお手入れ方法は、詳細ページをご確認ください。

《使用上のご注意》

- ・ご使用前に、洗剤ラベルに表示されている使用方法・使用上のご注意をよく読んで正しくお使いください。誤った使用方法の場合、製品を傷める恐れがあります。
- ・あらかじめ目立たない箇所で試してからご使用ください。
- ・使用中、使用後は十分に換気してください。
- ・お手入れ後は、洗剤が残らないように十分に洗い流すか、ふき取ってください。洗剤残りがあると、シミやサビの原因となります。

キッチン編



ふだんのお手入れポイント

キッチンキレイを保つためには、まずはふだんのお手入れが大切です。

しっかり
お手入れは
コチラ

ワークトップ・シンク	毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。		7~9
水栓	毎日 水滴をふき取る。		10
排水口	毎日 アミカゴ内のゴミを取り除く。		11~12
ホーロークリーンキッチンパネル・エマウォール	毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。		13
キャビネット・扉・引出し	毎日 〈ホーロー〉よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。 〈ホーロー以外〉水などが飛び散った場合はすぐにふき取る。		14
丁番の調整	扉がガタついたり、段違いが発生した場合に調整してください。		15~16
引出し・レールの調整	ガタつきなどが発生した場合に調整してください。		17~18
レンジフード	毎日 台所用中性洗剤を浸した布でふき取った後、乾ぶきをする。		19~24
ガスコンロ	毎日 台所用中性洗剤を浸した布でふき取った後、乾ぶきをする。		25
IHクッキングヒーター	毎日 台所用中性洗剤を浸した布でふき取った後、乾ぶきをする。		26
グリル	毎日 台所用中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落とし、水ぶき、乾ぶきをする。		27
食器洗い乾燥機	毎日 残さいフィルターのゴミを取り除く。		28

！ ご注意

ご使用前に、洗剤ラベルに表示されている使用方法・使用上のご注意をよく読んで正しくお使いください。誤った使用方法の場合、製品を傷める恐れがあります。最初に目立たない場所で試してから使用しましょう。



ワークトップ・シンク

ワークトップにはステンレス製、人造大理石製、クォーツストーン(高級人造石製)の3種類が、シンクにはステンレス製と人造大理石製の2種類があります。

ステンレス製の場合



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

ワークトップは使い終わったら、よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ります。シンクは使い終わったら、周りについた洗剤などを洗い流し、水滴をしっかりとふき取ります。

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか ヌメリ 油汚れ カビ

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



台所用中性洗剤



使い古した歯ブラシ

- ① うすめた台所用中性洗剤をつけた布またはスポンジで、汚れをふき取ります。
※使い古した歯ブラシを水に浸してからこすると、より効果的です。
- ② ワークトップは水ぶきして洗剤を残さずふき取ります。シンクは水洗いしてください。
- ③ 乾いたやわらかい布で水分をふき取ります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



水あか・湯あか ヌメリ 油汚れ カビ もらいサビ

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



食品用ラップ



クリームクレンザー

- ① 布またはスポンジに、粒子の細かいクリームクレンザー(液体)をつけて磨きます。
- ② ワークトップは水ぶきしてクリームクレンザーを残さずふき取ります。シンクは水洗いしてください。
- ③ 乾いたやわらかい布で水分をふき取ります。
※布の代わりに食品用ラップに洗剤をつけて磨くと、より効果的です。
※粒子の細かいクリームクレンザー(液体)で強く磨くと光沢が変わる恐れがあります。少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

水あかについて

シンクなどに白くこびりついた斑点状のものは水中のマグネシウムやカルシウム分が水分の乾燥で石のように強固に付着したものです。元は水の成分なので安心してご使用いただけますが、長時間放置しないようにしましょう。

もらいサビについて

もらいサビとは、ステンレス自体のサビではなく、包丁や缶詰など放置された金属製のものがサビ付着したものです。放置するとステンレス自体もサビしてしまうため、放置しないようにしましょう。

! ご注意

- 研磨剤入りスポンジ、金属タワシ、ナイロンタワシ、粉末クレンザー、ミガキ粉類は使用しないでください。キズの原因となります。
- 塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤は使わないでください。サビの原因となります。
- 油や煮こぼれを放置しないでください。サビの原因となります。
- しょうゆや味噌など塩分を含んだ調味料が付着した時はすぐにふき取ってください。サビの原因となります。
- フライパンや鍋、やかんなど熱いものは直接置かず、必ず鍋敷きをご使用ください。製品を傷める原因となります。

人造大理石製(アクリル・ポリエステル)の場合



落ちにくい汚れの場合〈濃色以外の場合〉(月1度)

使用する道具

- やわらかい布
- ナイロンタワシ又はメラミンスポンジ
- クリームクレンザー

水あか・濡あか ヌメリ
油汚れ カビ
もらいサビ

シンク底面(非光沢面)

- 1 ナイロンタワシ([住友スリーエム:スコッチ・ブライト]又は[キクロン:キクロンA]等)を水に浸した後、水が垂れない程度に絞り、円を描くようにまんべんなく磨きます。
- 2 水ぶき後、乾いた布で水分を完全にふき取ります。

シンク側面(光沢面)

水をしっかり含ませたメラミンスポンジ(LEC:激落ちくん等)で汚れた部分を磨きます。

ワークトップ

- 1 ナイロンタワシ([住友スリーエム:スコッチ・ブライト]又は[キクロン:キクロンA]等)を水に浸した後、水が垂れない程度に絞り、円を描くようにまんべんなく磨きます。それでも落ちない場合は、クリームクレンザーを併用して磨きます。
- 2 水ぶきでクリームクレンザーを完全にふき取り、乾いた布で水分を完全にふき取ります。

※磨きかたによっては、光沢が変わる恐れがあります。少しずつ様子を見ながらおこなひましょう。

落ちにくい汚れの場合〈濃色の場合〉(月1度)

水をしっかり含ませたメラミンスポンジ(LEC:激落ちくん等)で汚れた部分を磨きます。

！ ご注意

- 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤などがついたら、水で十分に洗い流してください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 油や煮こぼれを放置しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- うがい薬、マニキュアの除光液、こげとり剤(塩化メチレン系など)がついたらすぐにふき取ってください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 火のついたタバコを置かないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- フライパンや鍋、やかんなど熱いものは直接置かず、必ず鍋敷きをご使用ください。変色や変質など製品を傷める原因となります。

日常のお手入れ(毎日)

使用する道具



やわらかい布

ワークトップはよくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ります。シンクは周りについた洗剤などを洗い流し、水滴をしっかりとふき取ります。

汚れた場合(週1度)



水あか・濡あか ヌメリ

使用する道具



やわらかい布



スポンジ



台所用中性洗剤



使い古した歯ブラシ

- 1 うすめた台所用中性洗剤をつけた布またはスポンジで汚れを取ります。
※使い古した歯ブラシを水に浸してからこすると、より効果的です。
- 2 水ぶきで洗剤を完全にふき取り、乾いた布で水分をふき取ります。

表面にキズがついた場合〈濃色以外の場合〉

使用する道具



やわらかい布



ナイロンタワシ



サンドペーパー



クリームクレンザー

シンク底面(非光沢面)

〈落ちにくい汚れの場合(濃色以外の場合)〉と同じになります。

シンク側面(光沢面)

- 1 ナイロンタワシ([住友スリーエム:スコッチ・ブライト]又は[キクロン:キクロンA]等)を水に浸した後、水が垂れない程度に絞り、キズが見えなくなるまで円を描くように磨きます。
- 2 #600の耐水サンドペーパーを水に浸して①で研磨した部分を磨きます。
- 3 #2000の耐水サンドペーパーを水に浸して②で研磨した部分を磨きます。
- 4 布などにピカール(日本磨料工業製)を含ませ、光沢がでるまで磨きます。

ワークトップ

- 1 クリームクレンザーや目の細かいサンドペーパー(#400程度)でキズがなくなるまで磨きます。キズが深い場合は、目の粗いサンドペーパー(#240程度)を使用してください。
- 2 ナイロンタワシ([住友スリーエム:スコッチ・ブライト]又は[キクロン:キクロンA]等)で周囲の光沢と合うように磨き、日常のお手入れの要領で仕上げます。

表面にキズがついた場合〈濃色の場合又は深いキズ、欠けの場合〉

お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。キズやカケの状況によっては、補修できない場合もあります。

クォーツストーン(高級人造石製)の場合



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

使い終わったら、よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ります。

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか

油汚れ

カビ

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



使い古した歯ブラシ



台所用中性洗剤

① うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布またはスポンジで、汚れをふき取ります。

※使い古した歯ブラシを水に浸してからこすると、より効果的です。

② 水ぶきして洗剤を完全にふき取り、乾いた布で水分をふき取ります。

【他のお手入れ方法】

① アルコールをつけた布で汚れを拭き取ります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)

使用する
道具



やわらかい布



アルカリ性住宅用洗剤
(スプレータイプ)



水あか・湯あか

油汚れ

カビ

もらいサビ

① スプレータイプのアルカリ性住宅用洗剤を使用して汚れを取ります。

※洗剤は、クォーツストーン部分以外に付着しないよう注意してください。変色、変形の原因となります。

② 水で十分に洗剤を洗い流します。

表面にキズがついた場合

お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

キズやカケの状況によっては、補修できない場合もあります。

! ご注意

- 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤などがついたら、水で十分に洗い流してください。変色の原因となります。
- 研磨剤入りスポンジを使用しないでください。キズの原因となります。
- 油や煮こぼれを放置しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- うがい薬、マニキュアの除光液、こげとり剤(塩化メチレン系など)、毛染め液、ジェル系クレンジング剤がついたらすぐにふき取ってください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 火のついたタバコを置かないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- フライパンや鍋、やかんなど熱いものは直接置かず、必ず鍋敷きをご使用ください。変色や変質など製品を傷める原因となります。



水栓

キッチン



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

水栓は濡れた状態で放置しておくですぐにくすんで
しまいます。
使用後は飛び散った洗剤などをきれいに洗い流し、
水滴をしっかりとふき取ってください。

汚れた場合(週1度)

使用する
道具



やわらかい布



水あか・湯あか 金属石けん

やわらかい布で水ぶきをした後、乾ぶきします。

落ちにくい汚れの場合(月1度)

使用する
道具



やわらかい布 台所用中性洗剤

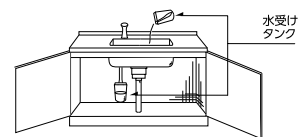


水あか・湯あか 金属石けん ヌメリ

- ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を、やわらかい布に
含ませて汚れをふき取ります。
- 乾いたやわらかい布で水分をふき取ります。

シャワー水栓について

シンク下に水受けタンクが設置されている場合は、月に1度、たまった水を排水してください。



水の出が悪い場合

水栓の吐水口金具や散水板にゴミや水あかなどが詰まると、吐水量の減少や吐水の乱れ、水切れの悪さなどの不具合が
生じます。製品によって形状が異なりますので、詳細は水栓の取扱説明書を確認し、お手入れしてください。

浄水器・整水器のカートリッジ

きれいな水をお使いいただくにはカートリッジを定期的に交換する必要があります。

お得な定期購入サイトはコチラ!>> <http://www.takara-standard.co.jp/support/delivery/>



! ご注意

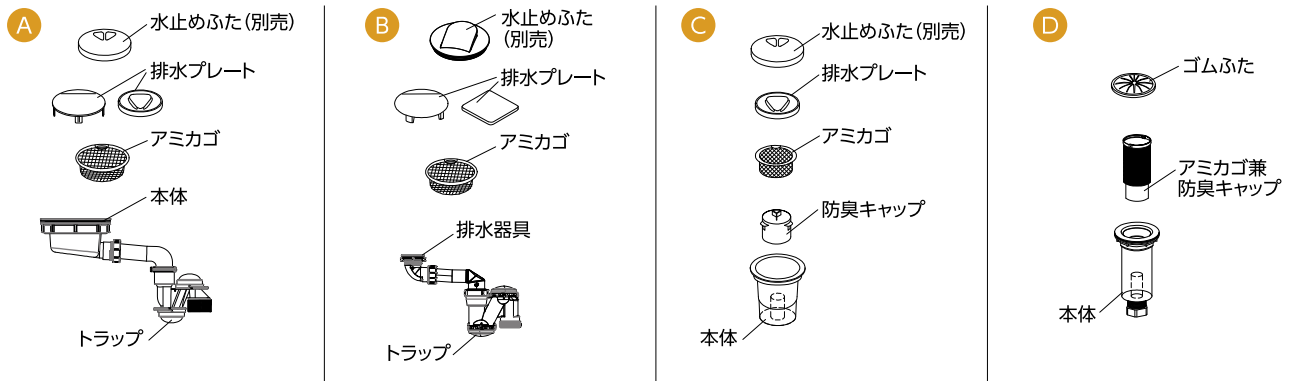
- 金属タワシ・ナイロンタワシ・メラミンスポンジ・研磨入りスポンジ・粉末クレンザー・ミガキ粉類は使用しないでください。
変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 酸性・塩素系の洗剤、漂白剤、銲物性潤滑剤、シンナー・ベンゼンは使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- シャワー水栓:KM6061ECM5TK(C)(マットブラック色)の場合
この製品は、塗装仕様のため表面が柔らかく、製品上、傷がつきやすいため、取扱には十分に注意してください。
中性洗剤を使用する場合は、使用後すぐに洗い流し、化粧品などが付着した場合も、すぐに洗い流してください。色調が変わる恐れがあ
ります。



排水口

排水口の汚れは、放っておくといやなニオイや排水つまりの原因にもなりますので、こまめにお手入れしましょう。

■排水口の種類



※アクリル人造大理石シンク用水止めふたはございません(家事らくシンクを除く)

アミカゴ

日常のお手入れ(毎日)

食品のクズやカスは毎日捨ててください。

汚れた場合(週1度)



ヌメリ

スポンジに台所用中性洗剤をつけてふき取ります。細かい部分は、使い古した歯ブラシで磨いてください。

水止めふた(別売)・排水プレート・防臭キャップ・本体

汚れた場合(週1度)

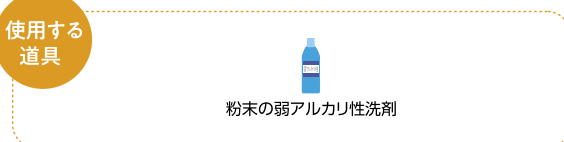


ヌメリ

スポンジに台所用中性洗剤をつけてふき取ります。細かい部分は、使い古した歯ブラシで磨いてください。

排水管

つまり防止方法(月1度)



排水管のつまり防止には、粉末の弱アルカリ性洗剤(花王:ワイドマジックリンなど)が有効です。洗剤の使用方法に従って定期的にお手入れをしてください。

！ ご注意

- 塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤、ヌメリ防止剤などの薬品は使用しないでください。トラップの口金や金属製のアミカゴが錆びる原因となります。
- 排水器具や排水パイプに殺虫剤を吹き付けしないでください。変形や割れが生じ水漏れの原因となります。
- 熱湯やてんぷら油を直接排水口に流さないでください。排水管に穴があいたり、変形するなどの原因となります。

排水の流れが悪くなった場合

1 排水管がつまっている可能性があります。

排水管のつまりには、粉末の弱アルカリ性洗剤（花王：ワイドマジックリンなど）が有効です。洗剤の使用方法に従って定期的にお手入れをしてください。

※効果が出るまで、2〜3回繰り返し使用してください。



2 それでも排水の流れが改善されない場合、トラップ内がつまっている可能性があります。

トラップ下部の栓を外し、つまったゴミを取り除いてください。

A B の場合

手順1	ア	イ	ウ	エ
ストラップ下部の栓を外す ！ ご注意 栓を外す際は、ストラップ本体についているゴムは外さないでください。漏水の原因となります。				
手順2 トラップ内のごみを取り除く	<p>ストラップには常に水が溜まっているので、栓を外す際はビニール袋やバケツなどで水を受けて、ごみを取り除いてください。</p>			
手順3 ストラップ下部の栓を閉める	〈アの場合〉 <p>栓とストラップのつばの向きが合うようにしてください。ツバと45度ずれた位置からキャップをはめ、ツバの位置が合うまで回してください。栓を閉めた後、漏水がないか確認してください。</p>	〈ウの場合〉 <p>栓とトラップの矢印が合うようにしてください。栓を閉めた後、漏水がないか確認してください。</p>		

C D の場合

使用する
道具



排水プレート、アミカゴ、防臭キャップを外し、ゴミを取り除き、スポンジに台所用中性洗剤をつけてヌメリを取り除きます。清掃を終えた後は、防臭キャップを必ず装着してください。

※防臭キャップは左に回すと外れ、右に回すと固定されます。

便利な重曹

重曹は化学名で炭酸水素ナトリウム、別名で重碳酸ソーダともいいます。古くから食品や胃薬などにも使われる、人体に無害で安全な物質です。細かい粒子が穏やかな研磨効果をもたらしくレンザーとしても活躍します。また水溶液は弱アルカリ性を示すので、油污れなどの浸け置き洗いにも効果があります。脱臭剤としても排水口の他に、グリルやまな板、冷蔵庫など様々な場所に効果があるので大変重宝します。



ホーロークリーンキッチンパネル・エマウォール



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

よくしぼったやわらかい布で、水滴や汚れをふき取ります。



汚れた場合(週1度)



油污れ



ほこり



カビ

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤




うすめた台所用中性洗剤をつけた布で汚れをふき取り、水ぶきで洗剤をふき取ります。

! ご注意

- シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 金属タワシなど硬質の物は、使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。

コーキング(目地材)



※  のラインを引いた部分がコーキング(シリコン材)となります。

日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



スポンジ



台所用中性洗剤

台所用中性洗剤をスポンジにつけて汚れをふき取ってください。汚れを放置するとカビが発生し、取れなくなることがあります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)

使用する
道具



スポンジ



弱アルカリ性洗剤

スポンジや布を巻いた歯ブラシなどに弱アルカリ性洗剤を含ませ黒ずみに塗りつけ、5~10分位放置した後に水ぶきします。

! ご注意

- タワシなどは使用しないでください。コーキングを傷め水漏れの原因となります。
- ステンレス部の腐食の恐れがあるため、カビ取り剤は使用しないでください。



キャビネット・扉・引出し

キッチン

ホーロー製



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

よくしぼったやわらかい布で、水滴や汚れをふき取ります。

汚れた場合(週1度)

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤



油污れ



ほこり

- ① うすめた台所用中性洗剤をつけた布で汚れをふき取ります。
- ② 水ぶきして洗剤を残さずふき取ります。
- ③ 乾いた布で水分をふき取ります。

ホーロー以外(木製・プラスチック製など)



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

水などが飛び散った場合はすぐにふき取ります。

汚れた場合(週1度)

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤



油污れ



ほこり

- ① うすめた台所用中性洗剤をつけた布で汚れをふき取ります。
- ② 水ぶきして洗剤を残さずふき取ります。
- ③ 乾いた布で水分をふき取ります。

! ご注意

- シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 金属タワシなど硬質の物は、使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。



丁番の調整

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、丁番を取り付けているネジをしっかりと締め直してください。丁番には、下記の種類があり、それぞれ調整方法が異なります。

丁番別の調整方法

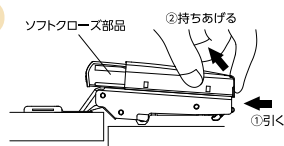
丁番種類	ホーロー扉(システムキッチン)用 洗	ホーロー扉(キッチンセット)用 洗	コーナー部扉用
上下調整	<p>すべての丁番のCのネジをゆるめて上下調整した後、ゆるめたネジを締め直す。</p>		
左右調整	<p>Bのネジを回して左右調整した後、Aのネジがゆるむので締め直す。</p>	<p>Aのネジをゆるめる。Bのネジを回して左右調整し、Aのネジを締め直す。</p>	<p>Bのネジを回して左右調整した後、Aのネジがゆるむので締め直す。</p>
前後調整	<p>Aのネジをゆるめて前後調整した後、ゆるめたネジを締め直す。</p>	<p>Aのネジをゆるめて前後調整した後、ゆるめたネジを締め直す。</p>	<p>Aのネジをゆるめて前後調整した後、ゆるめたネジを締め直す。</p>

ソフトクローズ部品付き丁番を調整する場合 洗

下記の要領でソフトクローズ部品を取り外してから調整してください。

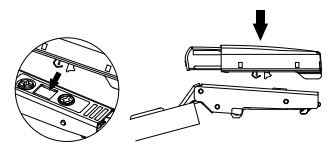
取り外しかた

ソフトクローズ部品を手前に引きながら後部を上を持ち上げる。

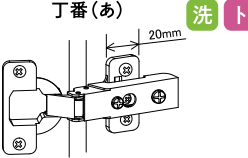
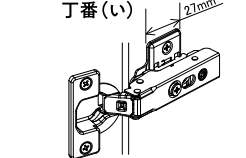
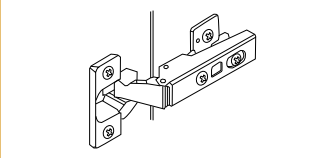
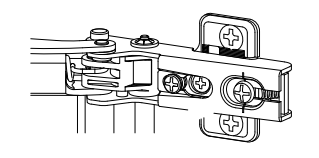
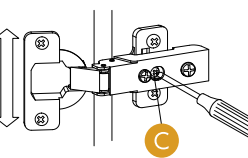
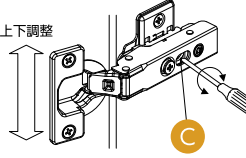
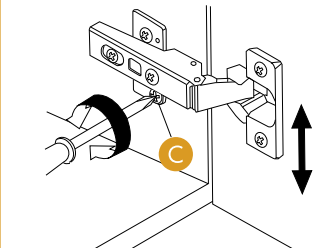
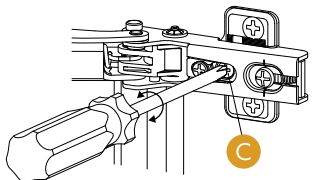
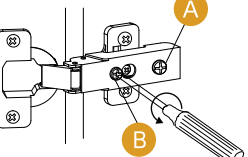
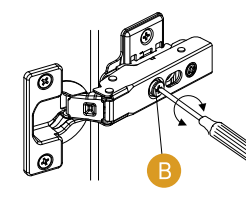
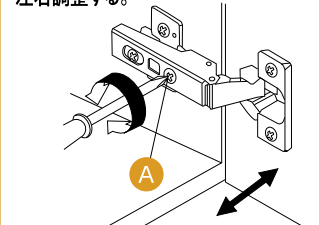
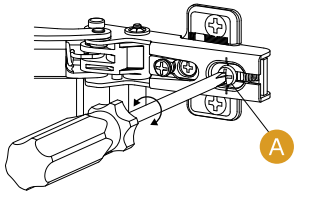
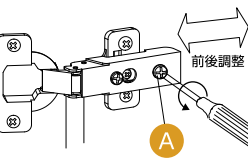
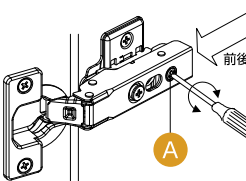
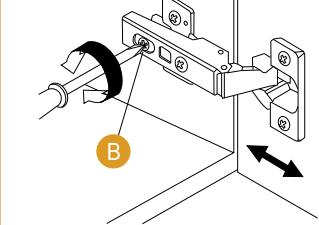
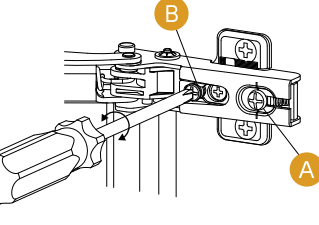


取り付けかた

ソフトクローズ部品下部の爪をヒンジの長方形の穴に当て手前側(扉側)に少し押す。



洗 ……洗面化粧台にも使用されています。 ト ……トイレにも使用されています。

木製扉用・ガラス扉用		木製扉(ソフトクローズ部品付)用	スライド扉用 ト
<p>丁番(あ) 洗 ト</p> 	<p>丁番(い) 洗</p> 		
<p>すべての丁番のCのネジをゆるめて上下調整した後、ゆるめたネジを締め直す。</p> 	<p>Cのネジを回して上下調整する。</p> 	<p>Cのネジを回して上下調整する。</p> 	<p>すべての丁番のCのネジをゆるめて上下調整し、ゆるめたネジを締め直す。</p> 
<p>Bのネジを回して左右調整した後、Aのネジがゆるむので締め直す。</p> 	<p>Bのネジを回して左右を調整する。</p> 	<p>15ページの「ソフトクローズ部品付き丁番を調整する場合」を参考にソフトクローズ部品をとり外した後、Aのネジを回して左右調整する。</p> 	<p>Aのネジをゆるめて左右調整し、ゆるめたネジを締め直す。</p> 
<p>Aのネジをゆるめて前後調整した後、ゆるめたネジを締め直す。</p> 	<p>Aのネジを回して扉の位置を前後に調整する。</p> 	<p>Bのネジを回して前後調整する。</p> 	<p>Bのネジを回して前後調整し、Aのネジがゆるむので締め直す。</p> 

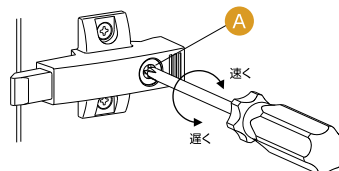
開き扉のソフトクローズ具合を調整したい場合 トイレのみ

扉の閉まる速度を遅くする

Aのネジをプラスドライバーで左に回します。

扉の閉まる速度を速くする

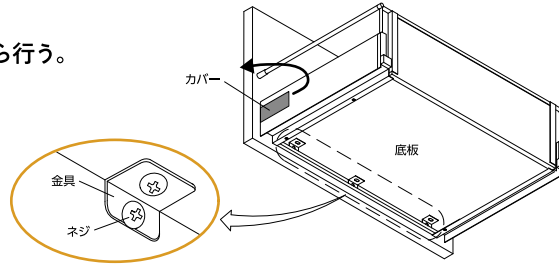
Aのネジをプラスドライバーで右に回します。



引出し・レールの調整

ローラーなしタイプ

上下・左右調整する場合は、カバーを取り外し、
底板下部の金具を止めているネジをゆるめてから行う。
(調整後、ネジを締め直す)



レール種類

(あ)タイプ



(い)タイプ

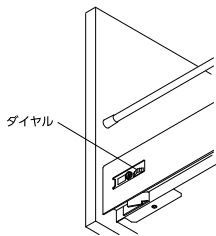


(う)タイプ

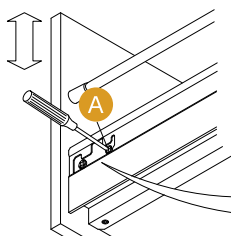


上下調整

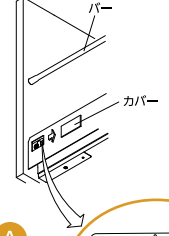
ダイヤルを回して調整する。



Aのネジを回して調整する。

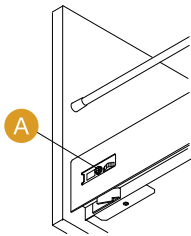


Bのネジを回して調整する。

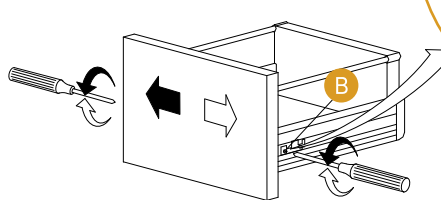


左右調整

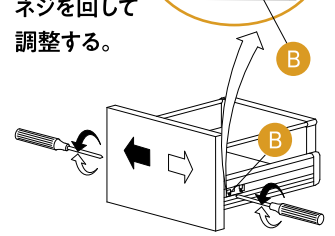
Aのネジを回して調整する。



両側のBのネジを回して調整する。

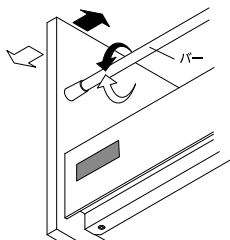


両側のAのネジを回して調整する。



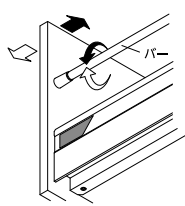
前後調整*

バーを左右に回して調整する。



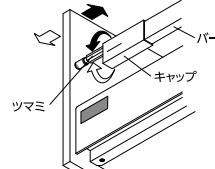
バーが丸いタイプの場合

バーを左右に回して調整する。

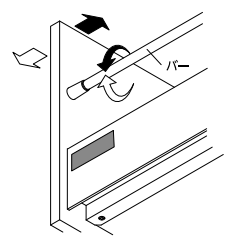


バーが四角いタイプの場合

バーのキャップをスライドさせて、
ツマミを左右に回して調整する。



バーを左右に回して調整する。



*バーのある引出しは前後調整が可能です。

その他の引出し

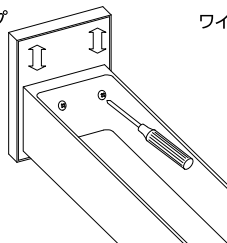
※下記は一例です。
詳しくは製品本体の取扱説明書をご覧ください。

上下の調整

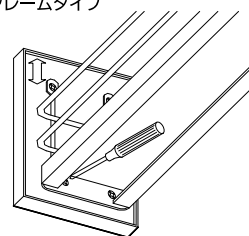
〈ガス横小引出しの場合〉

ネジをゆるめて上下調整した後、ゆるめたネジを締め直す。

ボックスタイプ



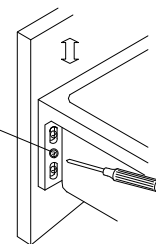
ワイヤーフレームタイプ



〈樹脂引出しの場合〉

ネジをゆるめて上下調整した後、ゆるめたネジを締め直す。

調整ネジ

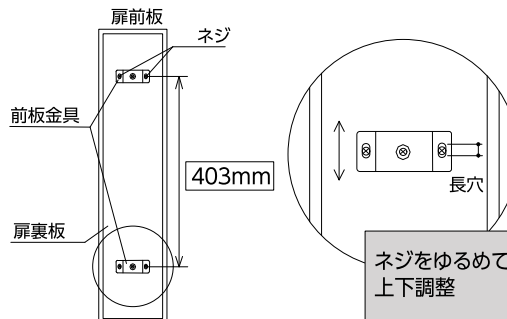


〈ボトルラックの場合〉

① 左右調整用のネジをゆるめ、扉前板をボトルラックから取り外してください。

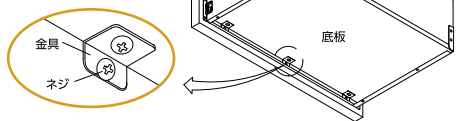
② 扉裏板に取り付いている前板金具のネジをゆるめ、長穴の範囲で上下の調整を行ってください。

※上下の前板金具のピッチは403mmに合わせてください。

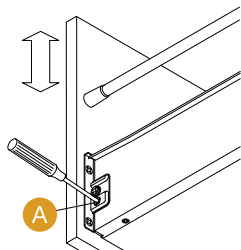


ローラーありタイプ

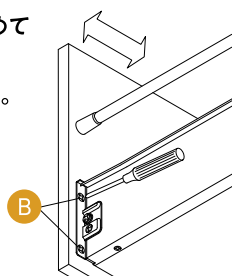
上下・左右調整する場合は、底板下部の金具を止めているネジをゆるめてから行う。
(調整後、ネジを締め直す)



① Aのネジを回して上下調整する。

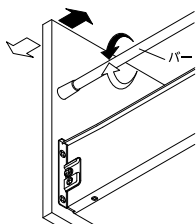


② 両側のBのネジをゆるめて左右調整した後、ゆるめたネジを締め直す。



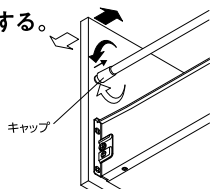
キャップがない場合

バーを回して調整する。



キャップがある場合

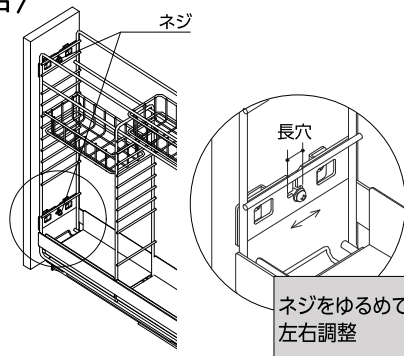
キャップを少し引き抜いた状態でキャップを回して調整する。



左右の調整

〈ボトルラックの場合〉

① ボトルラックと前板金具を固定している2本のネジをゆるめ、長穴の範囲で調整を行ってください。



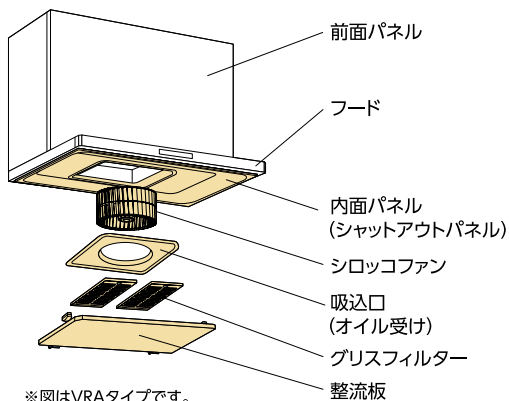
引出しが最後まで閉まらない場合

収納物が排水器具やガス栓などに当たっていないか確認してください。それでも閉まらない場合は、一度引出しを全開してから閉めてください。それでも改善しない場合は、巻末ページに記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。



レンジフード

全機種 VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E, VRAS, SVRA, CVRA, VRAT, VMA, VRAM, VMR-M, VUA, VUS, プロペラファン



※図はVRAタイプです。

取り付け・取り外しかたの参考動画はコチラ!

※機種により仕様が異なります。

VRAS-Eタイプ >>



VMAタイプ >>



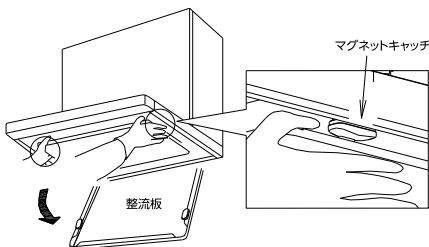
※作業前にはレンジフードの下に危険なものがないことを確認してください。

- 調理後は整流板が熱くなっている場合がありますので注意してください。
- 整流板の取り外し、取り付けの際は落下させないように両手でしっかりと持って取り扱ってください。
- 整流板を開ける際は途中で手を離さないでください。壁面にあたり壁面や整流板を傷めることがあります。
- 整流板を取扱う際は無理な力を加えないでください。整流板が変形し取り付けにくくなる場合があります。
- ワークトップの上に乗ったり、立ったりしないでください。

1 整流板を外す

〈マグネット固定式〉対象機種：VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E

① 図のように、整流板を両手でしっかり持ちます。



② 整流板をさげて、整流板のマグネットキャッチをレンジフード内側から外します。

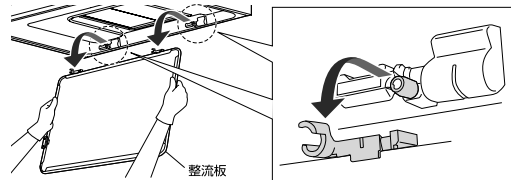
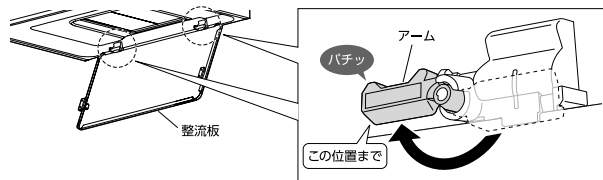
③ そのまま整流板をゆっくりさげます。

- 整流板を開けると、レンジフードが強制停止し、切スイッチ(☑)が点滅します。
- 強制停止中は操作スイッチを押しても運転しませんが、照明のみ、ランプスイッチ(⚡)を約1秒間長押しすることで「点灯/消灯」が可能です。
- マグネットキャッチは自在に動くように設計されています。動いても故障ではありません。

④ 整流板を開けます。

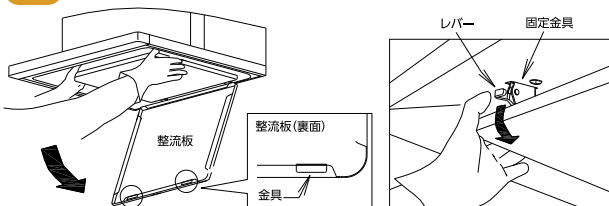
⑤ アームを左にまわします。

⑥ 整流板を両手でしっかり持ち、手前に引きます。

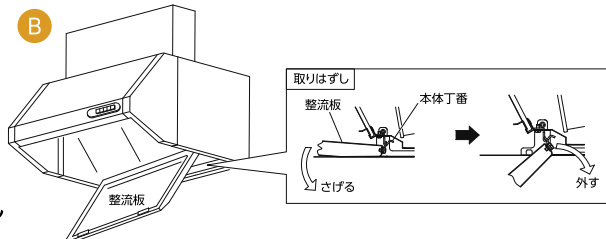
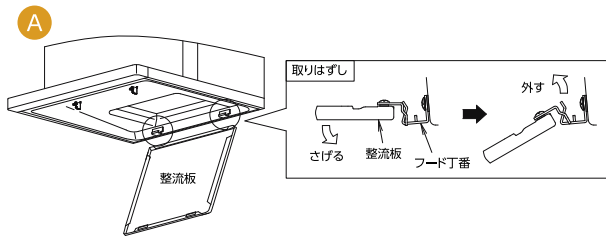


〈レバー固定式〉対象機種：A VRAS, SVRA, CVRA, VRAT, VMA, VRAM, VMR-M B VUA, VUS

共通



- ① 上図のように両手で整流板手前側をしっかり支えます。
- ② 指で左右の固定金具のレバーをさげます。
- ③ 整流板を両手で支えたまま、ゆっくりさげます。
- ④ 右図のように整流板の後方はフード(本体)に引っ掛けられているため、整流板をフード丁番(本体丁番)から取り外します。



2 整流板のお掃除

食洗機
使用不可



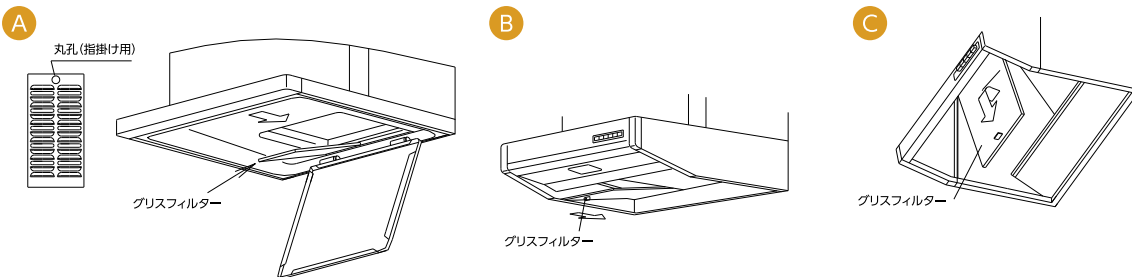
使用する
道具



- 1 台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ります。
- 2 洗剤、水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。

3 グリスフィルターを外す

※下図は一例です。グリスフィルターの取り外しかたは、レンジフードの種類により異なります。
※油が付着してすべりやすくなっている場合があるため、グリスフィルターに手をそえて落とさないように注意してください。



丸孔、またはツマミに指をかけ、奥へ押すようにして手前側の溝から外します。

ツマミを持ち、押し上げるようにして下の溝から外します。

4 グリスフィルターのお掃除

食洗機
使用可

VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E,
VRAS, SVRA, CVRA, VRAT
※汚れがひどい場合は
予備洗いをしてください。



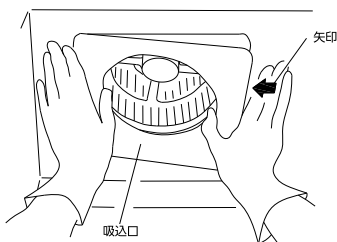
使用する
道具



- 1 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯にグリスフィルターを浸しておき、スポンジなどで汚れを落とします。
- 2 水分をよくふき取り、乾燥させてから取り付けます。

※ホーロー製のグリスフィルターは食洗機で洗えます。

5 吸込口を外す



吸込口の内側にたまった油がこぼれる恐れがあるので、下に受け(キッチンペーパーなど)を用意してください。

- 1 図のように吸込口を両手で支えます。
- 2 矢印の方向へ指で押して、矢印側から下方へ外します。

※吸込口を外す際、落とさないよう注意してください。油が付着してすべりやすくなっている場合があります。

! ご注意

- お手入れの際は必ずスイッチロックをする(タッチスイッチ式の場合)か、分電盤のブレーカを切ってください。感電、けがをされる恐れがあります。
- モーターや操作スイッチなどの電気部品に水や洗剤をかけないでください。ショート、感電の恐れがあります。
- お手入れ時はゴム手袋などをご使用ください。けがをされる恐れがあります。
- 洗剤は中性洗剤を使用し、シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・酸性洗剤などは使用しないでください。変色、変質、はがれなどの原因となります。

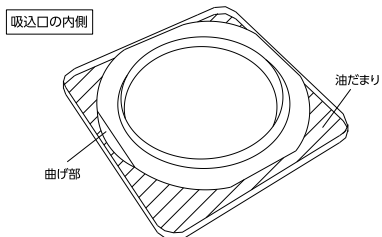


レンジフード

全機種 VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E, VRAS, SVRA, CVRA, VRAT, VMA, VRAM, VMR-M, VUA, VUS, プロペラファン

6 吸込口のお掃除

食洗機使用可 VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E, VRAS, SVRA, CVRA, VRAT, VMA
※汚れがひどい場合は予備洗いをしてください。



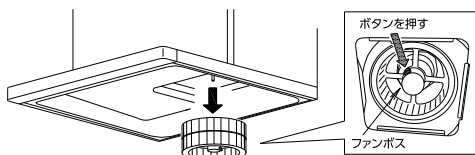
使用する
道具



- 1 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しておき、スポンジなどで汚れを落とします。
- 2 水分をよくふき取り、乾燥させてから取り付けます。

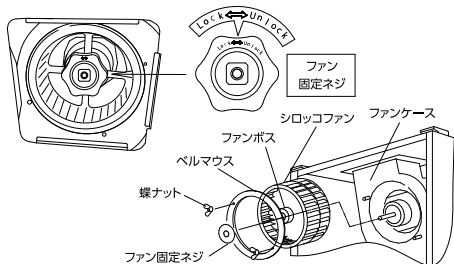
7 ファンを外す ※落とさないよう注意してください。

シロッコファン〈ワンタッチ式〉 対象機種：VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E, VRAS, SVRA, CVRA



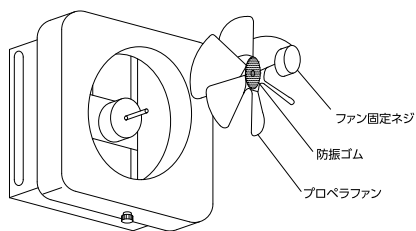
- 1 シロッコファンの中心にあるファンボスのボタンを押しながら、ゆっくりシロッコファンをまっすぐ引き抜きます。

シロッコファン〈ねじ止め式〉 対象機種：VRAT, VMA, VRAM, VMR-M, VUA, VUS



- 1 ベルマウスの蝶ナットを外します。(VRAT、VMA型は吸込口を外します。)
- 2 ファンが落下しないよう押さえながら、ファン固定ネジを「Unlock」または「ゆるむ」の方向へ回して取り外します。
- 3 シロッコファンを引き抜きます。もう片方の手でファンが落ちないように支えてください。

プロペラファン



- 1 ファン固定ネジを「Unlock」または「ゆるむ」の方向へ回して取り外します。
- 2 プロペラファンを引き抜きます。
※プロペラファンに付いている防振ゴムは外さないでください。

油汚れがひどく、ファンが抜けない場合

ファン固定ネジやシロッコファンのファンボスをドライヤーで十分にあたためると、固着した油がやわらかくなり抜けやすくなります。部品が熱くなりますので、外す際には十分に注意してください。

※あたためても抜けない場合は、無理に外さずに巻末ページに記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

8

ファンのお掃除

食洗機
使用不可

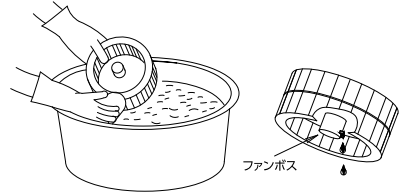
※食洗機は使用しないでください。
塗装を傷めたり、部品のサビなどの
原因となります。

使用する
道具



- 1 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しておき、スポンジなどで汚れを落とします。
- 2 水分をよくふき取り、乾燥させてから取り付けます。
※水分が残ったまま取り付けたらサビの原因となります。

シロッコファン

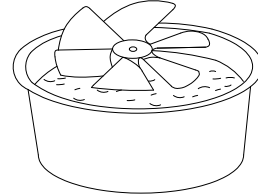


※ワンタッチ式シロッコファンの場合、ファンボスの内部に水が残っている場合がありますので、ファンボスのボタンを下に向けて水抜きしてください。

※シロッコファンの羽根に金具(回転のバランス用)が付いている場合がありますが、絶対に取り外さないでください。異音や作動不良の原因となります。



プロペラファン



9

前面パネル・内面パネル・フード

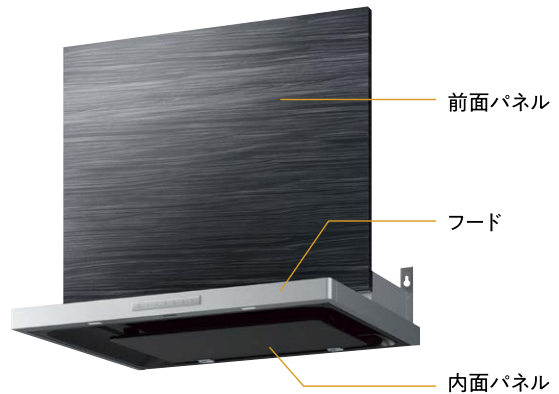
日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具

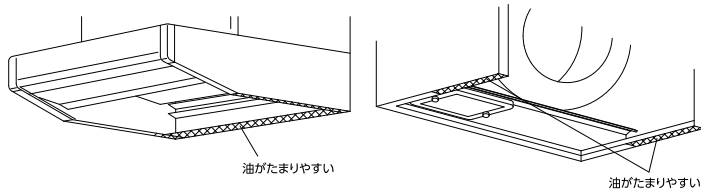


- 1 台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ります。
- 2 洗剤、水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。

※操作スイッチなどの電気部分に水や洗剤を直接かけないでください。



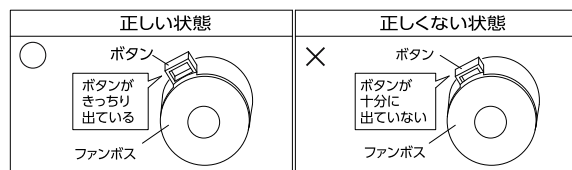
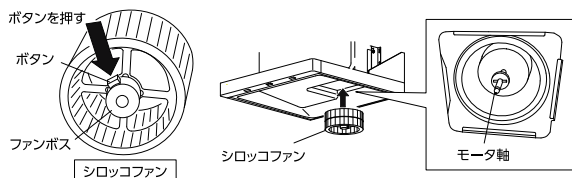
汚れた場合(月1度)



図の部分は油がたまりやすいため月に1度ぐらいは清掃してください。たまった油があふれて壁を汚す恐れがあります。

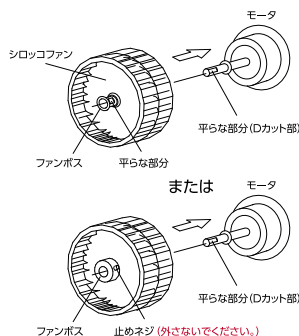
10 ファンの取り付けかた

シロッコファン〈ワンタッチ式〉 対象機種：VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E, VRAS, SVRA, CVRA



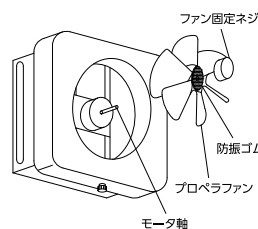
- 1 シロッコファンのファンボスを持ち、ボタンを押しながらモータ軸の奥まで差し込み、ファンボス押し込みながらボタンを離します。
- 2 ファンボスを持ち、ボタンを押さずに奥へ押し込みます。
※ファンボスのボタンが図の状態(正しい状態)になっていることを確認してください。
- 3 ファンボスを持ち、ボタンを押さずに手前へ引っ張り、外れないことを確認します。

シロッコファン〈ねじ止め式〉 対象機種：VRAT, VMA, VRAM, VMR-M, VUA, VUS



- 1 シロッコファンをモータ軸の奥まで差し込みます。
※モータ軸にある平らな部分(Dカット部)にファンボスの平らな部分(または止めネジ部分)をあわせて差し込んでください。
- 2 ファン固定ネジを「Lock」または「しまる」の方向へ回して締め込みます。

プロペラファン



- 1 プロペラファンをモータ軸の奥まで差し込みます。
※プロペラファンに防振ゴムが付いていることを確認してください。
- 2 ファン固定ネジを「Lock」または「しまる」の方向へ回して締め込みます。

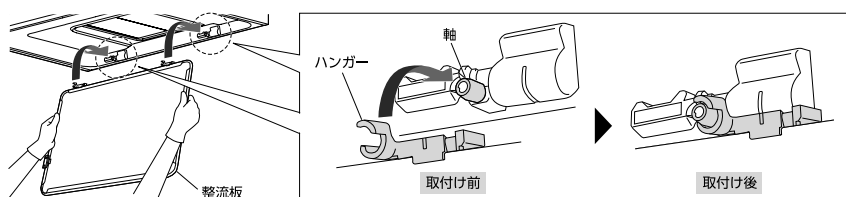
11 整流板の取り付けかた、閉めかた

〈マグネット固定式〉 対象機種：VRAE-E, VRAS-E, SVRAS-E, CVRAS-E

- 1 整流板を落下させないように両手でしっかり持ち、ハンガーを軸に挿入します。

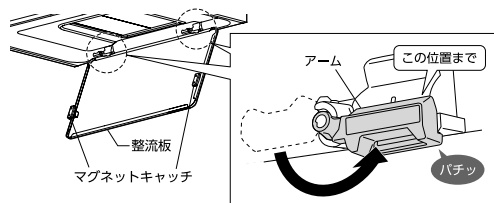
※左右の軸の向きが同じであることを確認してください。軸の向きが左右で大きくずれていると、ハンガーを軸に挿入しにくくなる場合があります。

※ハンガーは左右とも、対応する軸に挿入してください。ハンガーが片側の軸にしか挿入されていない場合、整流板の落下や部品破損に至る恐れがあります。

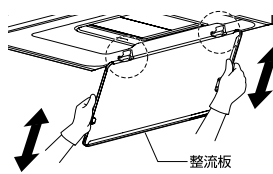


- 2 アームを右にまわします。

※両手で整流板を支えながら開閉して正しく取り付けできていることを確認してください。

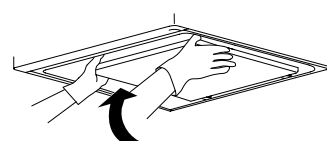


- 3 整流板を両手でしっかり持ち、軽く力を加えて、ハンガーと軸が左右とも外れないことを確認します。



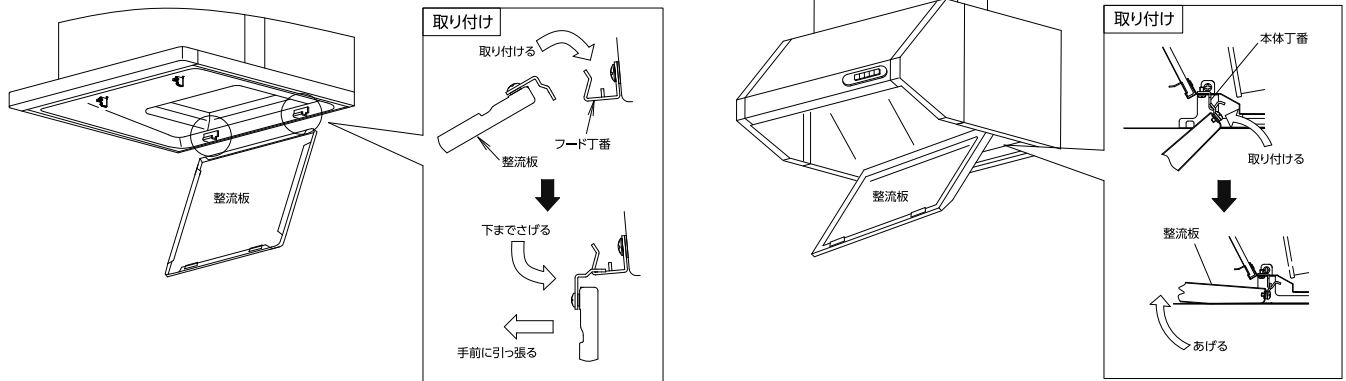
- 4 整流板を両手でしっかり持ち、ゆっくり持ちあげて、整流板のマグネットキャッチをレンジフード内側に吸着させます。

※左右のマグネットキャッチが内面パネルへしっかり固定されていることを確認してください。



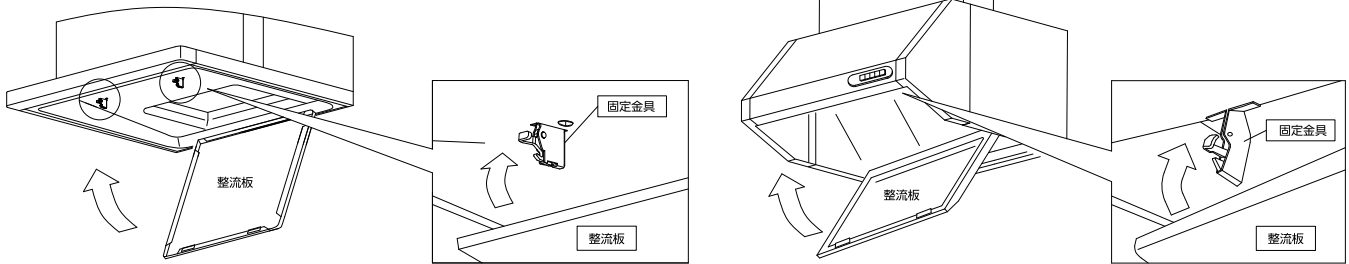
① 図のように整流板丁番をフード丁番(本体丁番)に取り付けます。

※整流板の取り付けの際は落下させないように両手でしっかり持って取り扱ってください。



② 固定金具に向かって整流板をゆっくり押しあげます。

※整流板を閉めた後、確実に固定金具に掛かっているか、整流板の中央を片手で持ち、軽く下へ引っ張り、外れないことを確認してください。

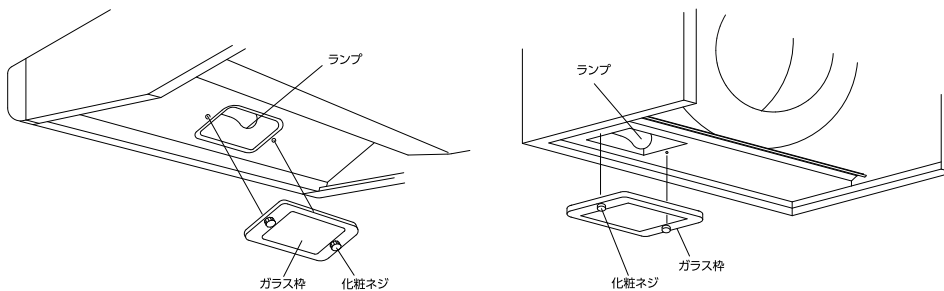


ランプの取替方法

① ガラス枠を支え、2本の化粧ネジをはずしてガラス枠を外します。

② ランプを外します。

※ランプを外す際はランプに強い力をかけないようにしてください。ランプが割れてけがをする恐れがあります。



③ ランプの取り付け、ガラス枠の取り付けは逆の手順で行います。

※ランプは機種により異なります。詳しくは機器本体の取扱説明書をご覧ください。

！ ご注意

- お手入れの際は必ずスイッチロックをする(タッチスイッチ式の場合)か、分電盤のブレーカを切ってください。感電、けがをする恐れがあります。
- お客様ご自身で交換できるのは電球タイプのランプのみです。それ以外はお客様で交換できませんので、巻末ページに記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。
- 使用直後のランプ表面は熱くなっているため、取替はランプが十分に冷えてから行ってください。やけどする恐れがあります。



ガスコンロ

※下記は一例です。取り外し可能部位やお手入れすべき内容などは機種により異なりますので、機器本体の取扱説明書も合わせてご参照ください。

キッチン



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布



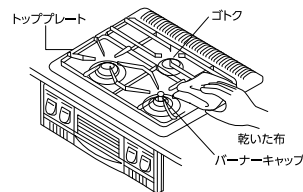
台所用中性洗剤



ゴム手袋

機器表面・ゴトク・トッププレート

- 1 台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ります。
- 2 洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。



汚れた場合(週1度)



油污れ

ほこり

使用する
道具



やわらかい布



台所用
中性洗剤



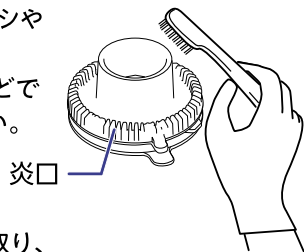
使い古した
歯ブラシ



ゴム手袋

バーナーキャップ

- 1 台所用中性洗剤で水洗いしてください。炎が不揃いになったら、溝や穴を歯ブラシやつまようじなど先の細いものなどで掃除してください。



- 2 水分をよくふき取り、乾燥させてから取り付けます。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



油污れ

ほこり

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



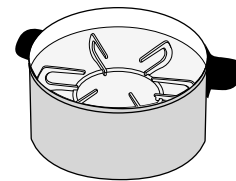
台所用中性洗剤



食品用ラップ

ゴトク

- 1 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しておき、スポンジなどで汚れを落とします。
- 2 水分をよくふき取り、乾燥させてから取り付けます。



トッププレート

- 1 クリームタイプのクレンザーをつけ、丸めた食品用ラップでこすり取ります。または、メラミンスポンジでこすり取ります。
- 2 洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。

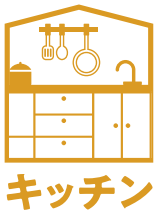
※強い力でこすると、トッププレートを傷める恐れがあるので、十分ご注意ください。
※トッププレートの印字部分にクレンザーやメラミンスポンジを使用しないでください。
印字が消える恐れがあります。

点火しなくなった場合

電池が消耗している可能性があるため、乾電池を交換してください。
それでも点火しない場合は、巻末ページに記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

！ ご注意

- お手入れの際は必ずガスの元栓を閉め、乾電池を取り外してください。
- お手入れの際はコンロが冷めていることを確認してください。やけどをする恐れがあります。
- お手入れ時はゴム手袋などをご使用ください。
- 洗剤は台所用中性洗剤を使用し、シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・酸性洗剤などは使用しないでください。変色、変質、はがれなどの原因となります。
- 金属タワシ、粉末クレンザーは使用しないでください。製品の表面を傷める恐れがあります。
- ゴトクなどを食洗機で洗う場合、専用洗剤・食洗機の取扱説明書をよく読み、使用してよい洗剤が確認してください。食洗機で洗ったり、煮洗いした場合などは、変色したりツヤがなくなったりする場合があります。(グリル扉は食洗機を使用しないでください。)
- お手入れ終了後は点火するかを必ず確認してください。バーナーキャップなど正しく設置しないと、点火しない恐れがあります。



IHクッキングヒーター

※下記は一例です。取り外し可能部位やお手入れすべき内容などは機種により異なりますので、機器本体の取扱説明書も合わせてご参照ください。

キッチン



日常のお手入れ(毎日)



使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤



ゴム手袋

機器表面・トッププレート

- 1 台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ります。
- 2 洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。

※汚れたまま使うとこびりついて取れにくくなりますので、こまめにお手入れしてください。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



使用する
道具



やわらかい布



クリームクレンザー



食品用ラップ



ゴム手袋

トッププレート

- 1 クリームタイプのクレンザーをつけ、丸めたラップでこすり取ります。
- 2 洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。



! ご注意

- お手入れの際は必ず電源を切ってください。
- お手入れの際は機器が冷めていることを確認してください。やけどをする恐れがあります。
- お手入れ時はゴム手袋などをご使用ください。
- 洗剤は台所用中性洗剤を使用し、シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・酸性洗剤などは使用しないでください。変色、変質、はがれなどの原因となります。
- メラミンスポンジ、金属タワシ、粉末クレンザーは使用しないでください。トッププレート割れなど、製品の表面を傷める恐れがあります。

キッチン

洗面化粧台

バス

トイレ



グリル

キッチン



日常のお手入れ(毎日)

グリルドア・受け皿・焼き網など

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



油污れ



ほこり

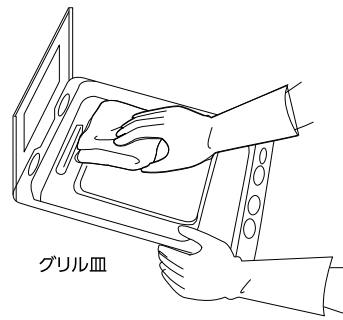


台所用中性洗剤



ゴム手袋

- ① 台所用中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。
- ② 洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。



グリル皿

グリル庫内

■ガスコンロの場合

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤

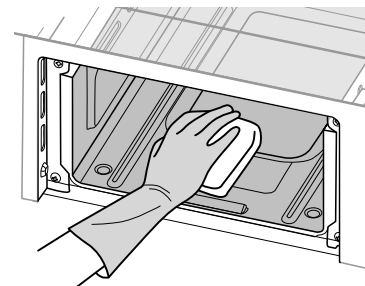


ゴム手袋



油污れ

- ① 台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ります。
- ② 洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。



■IHクッキングヒーターの場合

においを軽減させるお手入れ機能がついています。

付属の取扱説明書に従い、お手入れ機能をご使用ください。

! ご注意

- お手入れの際は必ずガスの元栓を閉める、または電源を切ってください。
- お手入れの際は機器が冷めていることを確認してください。やけどをする恐れがあります。
- お手入れ時はゴム手袋などをご使用ください。
- 洗剤は台所用中性洗剤を使用し、シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・酸性洗剤などは使用しないでください。変色、変質、はがれなどの原因となります。
- メラミンスポンジ、金属タワシ、粉末クレンザーは使用しないでください。製品の表面を傷める恐れがあります。



食器洗い乾燥機

※下記は一例です。取り外し可能部位やお手入れすべき内容などは機種により異なりますので、機器本体の取扱説明書も合わせてご参照ください。

キッチン



日常のお手入れ(毎日)

残さいフィルター

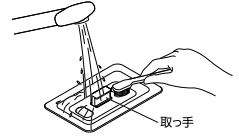
使用する
道具



使い古した歯ブラシ

使用后、残さいフィルターにたまったゴミを取り除き、フィルターの清掃を行ってください。

※ゴミをためたままにしておくと、カビやにおいの原因となります。



汚れた場合(月1度)

洗浄槽・かご・操作部

使用する
道具



やわらかい布



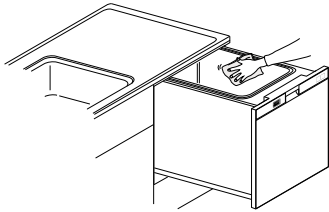
台所用中性洗剤



水あか・湯あか ピンクヌメリ

台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、乾ぶきます。

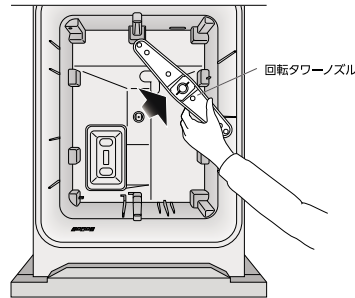
※洗浄槽の周りに汚れや残さいがあると、においの原因となります。



回転ノズル部

本体からはずし、全体を水洗いします。

※回転ノズルに汚れや残さいなどがつまると、洗いが悪くなります。



湯わかしヒーター格納部

使用する
道具



使い古した歯ブラシ



水あか・湯あか ピンクヌメリ

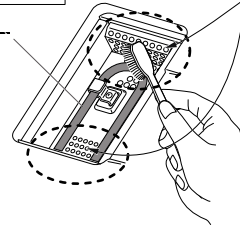
歯ブラシを使用してこすり洗いをします。

※ヒーター格納部、ヒーター表面に汚れや残さいがあると、洗浄時間が長い、汚れ落ちが悪い、乾きが悪い、においの原因となります。

湯わかしヒーター格納部

開口穴の清掃

湯わかしヒーター



！ ご注意

- お手入れの際は必ず電源を切り、運転終了後30分以上過ぎてから行ってください。
- 洗浄槽へバケツなどで直接水やお湯を入れないでください。水漏れの原因となります。
- シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・酸性洗剤などで拭かないでください。また、洗浄槽・かご・操作部以外には台所用洗剤は使用しないでください。
- メラミンスポンジ、金属タワシ、粉末クレンザーは使用しないでください。製品の表面を傷める恐れがあります。

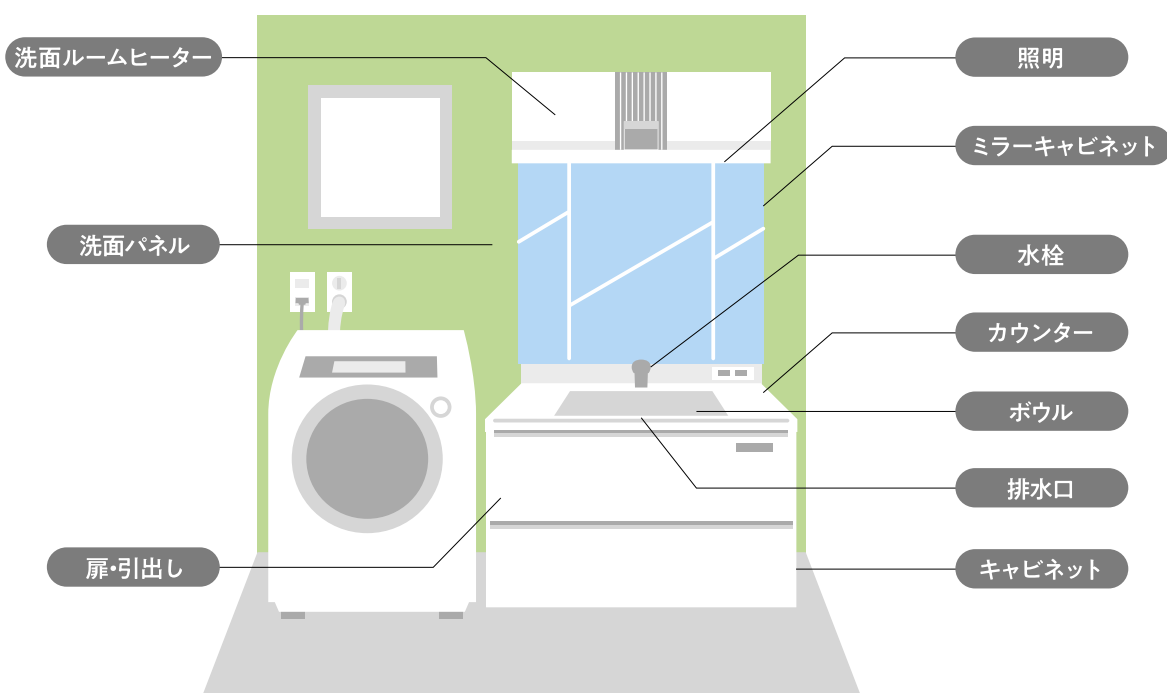
キッチン

洗面化粧台

バス

トイレ

洗面化粧台編



ふだんのお手入れポイント

洗面化粧台をキレイに保つためには、まずはふだんのお手入れが大切です。

しっかり
お手入れは
コチラ

カウンター・ボウル	毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。 クォーツストーン(高級人造石製)の場合は P.9 を参考にお手入れしてください。		31~33
排水口	週1 ヘアキャッチャーにたまった髪の毛・ゴミを取り除く。		34
ミラーキャビネット	毎日 ミラー扉に水などが飛び散った場合はすぐにふき取る。		35~36
電源プラグ	週1 電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布でほこりをふき取る。		36
ミラーの丁番	ミラー扉がガタつく場合などは調整してください。		37
照明・照明カバー	週1 スイッチを切り、乾いたやわらかい布でほこりをふき取る。		38
洗面ルームヒーター	週1 よくしぼったやわらかい布で化粧パネルの汚れをふき取る。		39~40
水栓	毎日 洗剤などを洗い流し、水滴をふき取る。		10
ホーロークリーン洗面パネル	毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。		13
キャビネット・扉・引出し	毎日 <ホーロー>よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。 <ホーロー以外>水などが飛び散った場合はすぐにふき取る。		14~18
丁番の調整	扉がガタついたりした場合は調整してください。		15~16

！ ご注意

ご使用前に、洗剤ラベルに表示されている使用方法・使用上のご注意をよく読んで正しくお使いください。誤った使用方法の場合、製品を傷める恐れがあります。最初に目立たない場所で試してから使用しましょう。



洗面化粧台

カウンター・ボウル

人造大理石製(アクリル・ポリエステル)の場合



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

使い終わったら、よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ります。

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか 金属石けん ほこり

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



使い古した歯ブラシ



台所用中性洗剤

- ① うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布またはスポンジで、汚れをふき取ります。
※使い古した歯ブラシなどを、水に浸してからこすると、より効果的です。
※水あかなどの汚れは浴室用中性洗剤もオススメです。
- ② 水ぶきして洗剤を残さずふき取ります。
- ③ 乾いたやわらかい布で水分をふき取ります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



カビ もらいザビ



光沢カウンター(アクリル・ポリエステル)

染み込んだ汚れは洗剤などで落とすことができません。

次頁の「表面にキズがついた場合」の方法で汚れを落としてください。

※光沢カウンターの場合は傷が付くので、ナイロンタワシ・クリームクレンザーは使用しないでください。

ツヤ消しカウンター(ポリエステル)

使用する
道具



やわらかい布



ナイロンタワシ※



クリームクレンザー※



食品用ラップ

※光沢カウンターには使用できません。

- ① ナイロンタワシ(住友スリーエム:スコッチ・ブライトなど)を水に浸して、円を描くようにまんべんなく磨きます。食品用ラップに洗剤をつけて磨くと、より効果的です。
それでも落ちない場合は、クリームクレンザーを併用して磨きます。
- ② 水ぶきしてクリームクレンザーを残さずふき取ります。
- ③ 乾いたやわらかい布で水分を残さずふき取ります。

※粒子の細かいクリームクレンザー(液体)で強く磨くと光沢が変わる恐れがあります。まずは目立ちにくい場所で試した後、少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

表面にキズがついた場合

使用する
道具

※光沢カウンターには使用できません。

光沢カウンター(アクリル)

- すりキズ
ツヤ出し用コンパウンドで研磨します。
- 深いキズ
#600のサンドペーパーでキズを研磨します。
(それでも落ちない場合はナイロンタワシで研磨します。)
次に#2000で表面を研磨し、
最後にツヤ出し用コンパウンドで磨き上げます。

※磨きかたによっては、光沢が変わる恐れがあります。
まずは目立ちにくい場所で試した後、少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

光沢カウンター(ポリエステル)

- ① やわらかい布にピカール(日本磨料工業)を含ませて、キズが付いた部分を磨きます。
- ② やわらかい布にピカール(日本磨料工業)を含ませて、少し広い範囲を周囲の光沢と合うようにやさしく磨きます。
- ③ 水ぶさして汚れを残さずふき取ります。
- ④ 乾いたやわらかい布で水分を残さずふき取ります。

ツヤ消しカウンター(ポリエステル)

- ① クリームクレンザーや目の細かいサンドペーパー(#400程度)でキズがなくなるまで磨きます。キズが深い場合は、目の粗いサンドペーパー(#240程度)を使用してください。
- ② ナイロンタワシ(住友スリーエム:スコッチ・ブライトなど)で、周囲の光沢と合うように磨きます。
- ③ すぐに水ぶさして汚れを残さずふき取ります。
- ④ よくしぼったやわらかい布で水分を残さずふき取ります。

※磨きかたによっては、光沢が変わる恐れがあります。
まずは目立ちにくい場所で試した後、少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

! ご注意

- 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤・漂白剤などがついたら、水で十分に洗い流してください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 化粧品(マニキュア除光液、クレンジング剤、毛染め液など)、うがい薬などがついたらすぐにふき取ってください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 火のついたタバコを置かないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 洗剤の泡立ちや泡切れの違いによっては、泡がスムーズに排出されずにその一部がオーバーフロー開口まで上がり、出てくる場合がありますが、洗面化粧台の異常ではありませんので、泡を流してそのままお使いください。
- ボウルに熱湯(60℃以上)を注がないでください。ボウルが割れたり、排水器具が損傷して水漏れ事故が発生する恐れがあります。水をためてから注いでください。



クォーツストーン(高級人造石製)カウンター

キッチン編 P.9 を参考にお手入れしてください。



ボウル

洗面化粧台

ホーローボウルの場合



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

使い終わったら、よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ります。

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか 金属石けん ほこり

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



台所用中性洗剤

- ① うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布またはスポンジで、汚れをふき取ります。
- ② 水ぶきして洗剤を残さずふき取ります。
- ③ 乾いたやわらかい布で水分をふき取ります。

！ ご注意

- 下記のものを使用しないでください。変色や変質などの製品を傷める原因となります。
 - ・シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤
 - ・金属製のタワシ、ナイロンタワシ(住友スリーエム:スコッチブライト)など硬質のもの
- ボウルに熱湯(60℃以上)を注がないでください。ボウルが割れたり、排水器具が損傷して水漏れ事故が発生する恐れがあります。水をためてから注いでください。
- 洗剤の泡立ちや泡切れの違いによっては、泡がスムーズに排出されずにその一部がオーバーフロー開口まで上がり、出てくる場合がありますが、洗面化粧台の異常ではありませんので、泡を流してそのままお使いください。



水栓

キッチン編 **P.10** を参考にお手入れしてください。





排水口

洗面化粧台

ヘアキャッチャー



日常のお手入れ(週1度)

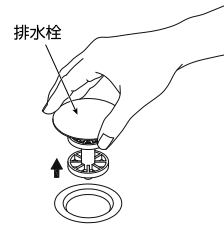


排水口の汚れは放っておくと、いやなニオイや排水つまりの原因にもなりますので、こまめにお手入れしましょう。

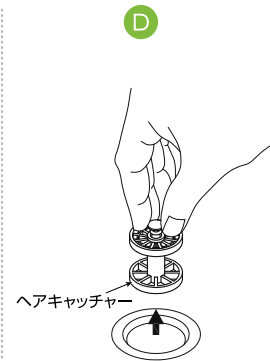
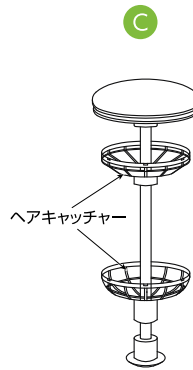
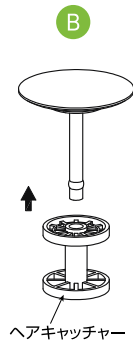
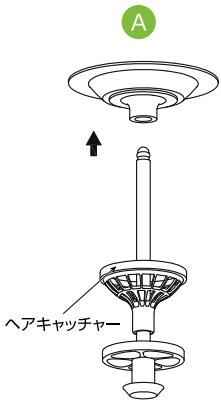
使用する道具

使い古した歯ブラシ 台所用中性洗剤

- ①排水栓を取り出します。
 - ②ヘアキャッチャーを引き抜いて、たまったゴミを取り除きます。
汚れている場合は、うすめた台所用中性洗剤をつけた歯ブラシで清掃します。
- ※ A、Bタイプの場合、ヘアキャッチャーが外せます。ヘアキャッチャーの外しかたは製品によって異なりますので、詳細は取扱説明書を確認し、お手入れしてください。



ヘアキャッチャーの種類



排水トラップ

落ちにくい汚れの場合(月1度)

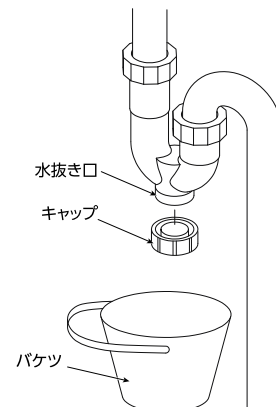


排水に時間がかかる場合、トラップ内が詰まっている可能性がありますのでトラップ内をお手入れしましょう。

- ①水抜き口の下に、水を受けるためにバケツなどの容器を置きます。
- ②水抜き口のキャップを手で回して取り外します。
- ③ゴミやヌメリを取り除きます。
- ④キャップを元通り取り付けます。水を流し、水が漏れていないことを確認します。

使用する道具

やわらかい布 使い古した歯ブラシ バケツ





洗面化粧台

ミラーキャビネット・電源プラグ

ミラーキャビネット



日常のお手入れ(毎日)

ミラー扉

使用する
道具



やわらかい布

水などが飛び散った場合は
すぐにふき取ります。

汚れた場合(週1度)

ミラー扉・キャビネット共通

使用する
道具



やわらかい布



ほこり



もらいサビ

- ①よくしぼったやわらかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②乾いたやわらかい布でふき取ります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)

ミラー扉・キャビネット共通

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤



ほこり



もらいサビ

- ①うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布で、汚れをふき取ります。
- ②よくしぼったやわらかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いたやわらかい布でふき取ります。

！ ご注意

- 洗剤は原液で使用しないでください。変色の原因となります。
- 化粧品(マニキュア除光液、クレンジング剤、毛染め液など)、うがい薬などを付着させないでください。変色の原因となります。付着した場合は早急にふき取ってください。
- ミラー表面をかたい布やたわしなどでこすったり、強い力でこすらないでください。傷の原因となります。傷の補修はできません。
- ミラーキャビネットは大半がプラスチック製です。薬品や化粧品の中にはプラスチックに付着したままにしておくと変色や変質・ケミカルストレスクラックの原因となる物もありますので、付着した場合は早急にふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品を傷める恐れがあります。
- 金属タワシなど硬質の物は、光沢を損ねたり表面を傷める恐れがありますので使用しないでください。

ケミカルストレスクラックって何?

樹脂に荷重がかかっている箇所に薬品・化粧品等が付着・接触した場合、時間経過を伴って、薬品や化粧品などと応力の相乗効果にて樹脂が割れる現象をケミカルストレスクラック現象、その割れをケミカルストレスクラックと呼んでいます。特徴としては右記の内容があります。

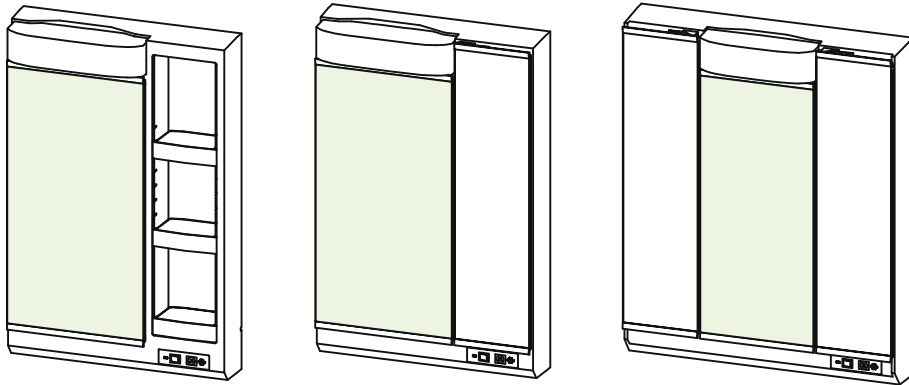
- ①強制破壊面は白化しますが、ケミカルストレスクラックの割れ面は、白化現象はなく光沢があり滑らかです。
- ②樹脂劣化を促進する物質は、油分・クレンジング剤など、特に限定はなく非常に広範囲に渡ります。
- ③クラックなどの現象が発生するまでに、時間経過を要する場合があります。

■ ミラー(くもり止めコーティング仕様)

図の薄緑のミラー面にくもりにくくするコーティングをしています。

コーティング面に水あかなどの汚れがつくと、くもり止め効果が低下しますので、月に1度、もしくはご使用中くもり止め効果が低下してきたと感じられた場合は、お手入れを行ってください。

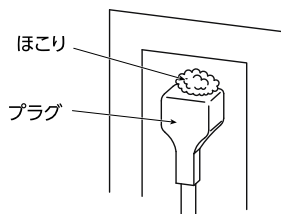
- ① 5倍にうすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布で、汚れをふき取ります。
- ② よくしぼったやわらかい布で洗剤をふき取ります。
- ③ 乾いたやわらかい布でふき取ります。



! ご注意

- ミラー表面に市販のくもり止めを塗らないでください。くもり止め効果が落ちる恐れがあります。
- 化粧品(マニキュア除光液、フレンジング剤、毛染め液など)、うがい薬などを付着させないでください。変色の原因となります。付着した場合は早急にふき取ってください。

電源プラグ



日常のお手入れ(週1度)

電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布でほこりをふき取ります。

使用する
道具



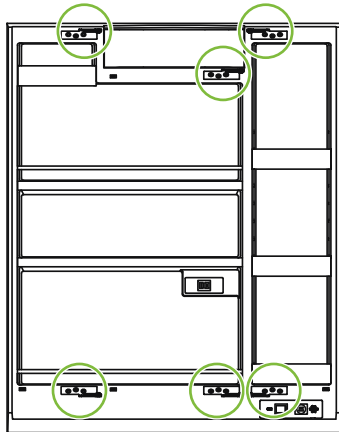
やわらかい布

! ご注意

- プラグとコンセントの間にほこりがついたまま使用しないでください。ほこりがたまると、火災の原因となる恐れがあります。

樹脂ミラーの場合

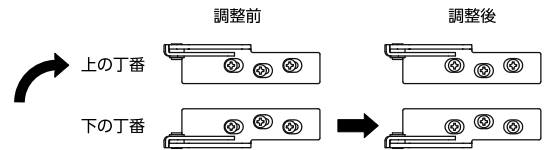
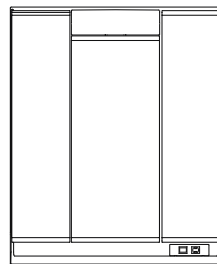
ミラー扉の隙間が広い場合は、ネジ位置を調整し、ネジを締め直してください。
 丁番部分のネジがずれている可能性があります。



〈例:右側のサイドミラー扉とセンターミラー扉の間が広い〉

右サイドミラー扉の丁番を下図のように調整してください。

正常 広い



隙間が狭すぎると、ミラー扉同士が干渉し破損の原因となります。

木製ミラーの場合

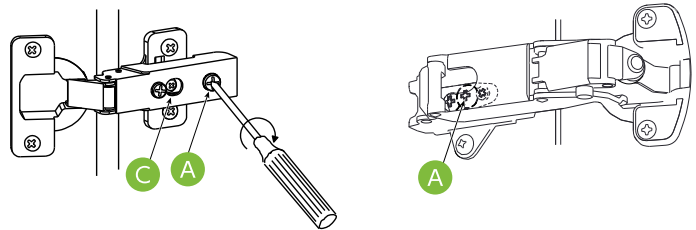
ミラー扉がガタついたり、段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直し・調整を行ってください。

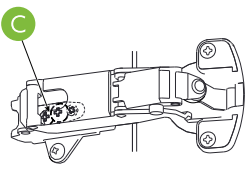
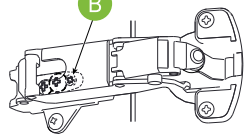
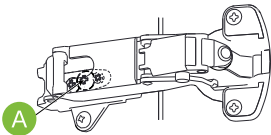
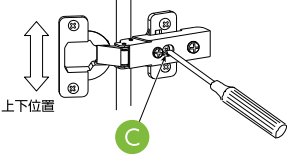
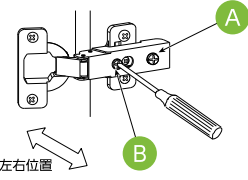
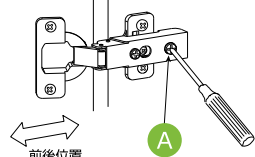
〈ミラー扉がガタつく〉

●Aと●C、もしくは●Aのネジを
 プラスドライバーで締める。

〈扉が閉まらない、そろわない〉

丁番のネジで調整します。



丁番種類	上下調整	左右調整	前後調整
フェイスクリアミラーの センターミラー	●Cのネジの締め込み代で調整する。 	●Bのネジをゆるめて扉の左右調整をした後、ゆるめたネジを締め直す。 	●Aのネジをゆるめて扉の前後調整をした後、ゆるめたネジを締め直す。 ※ネジをゆるめすぎると、ネジおよび扉が外れることがあります。 
上記以外の場合	●Cのネジをゆるめて扉の上下位置を調整した後、ゆるめたネジを締め直す。 	●Bのネジの締め込み代で調整した後、●Aのネジを締める。 	●Aのネジをゆるめて扉の前後位置を調整した後、ゆるめたネジを締め直す。 



洗面化粧台

照明・照明カバー

照明・照明カバー



日常のお手入れ(週1度)

スイッチを切り、照明および照明カバーが冷めたことを確認してから乾いたやわらかい布でほこりをふき取ります。

使用する
道具



やわらかい布

汚れた場合

- ①よくしぼったやわらかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②乾いたやわらかい布でふき取ります。



ほこり

使用する
道具



やわらかい布

〈照明交換の方法〉

カバーの外しかた・使用する電球は下の表を参照してください。

- ①照明カバーを外します。
- ②新しい電球と交換します。

機種	ミラー形状	照明カバーの外しかた	電球品番
【SIMタイプ】 ・間口75cm 両開き3面鏡 3面鏡/1面鏡 ・間口60cm 2面鏡/1面鏡		カバーを上にはずしてから手前に引いてください。 	LED電球(昼白色) [品番:LDA 5A] 定格電圧100V、 定格消費電力5W以下 E26口金 外径60mm以下、 長さ120mm以下
【SHCタイプ】 ・間口75cm 1面鏡 ・間口60cm 1面鏡		カバーを上にはずしてから手前に引いてください。 	

! ご注意

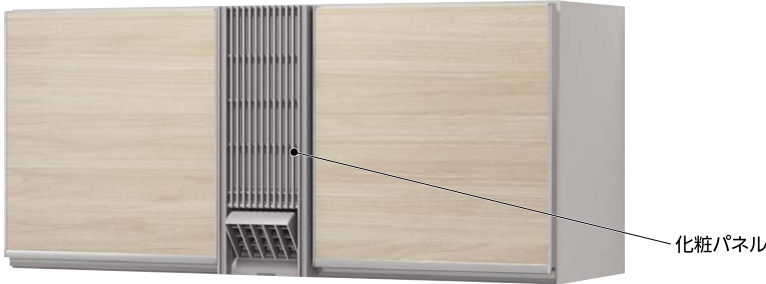
- お客様ご自身で交換できるのはLED電球のみです。それ以外の場合はお客様で交換できませんので、巻末ページに記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。(直管型LED照明も交換できません。)



洗面化粧台

洗面ルームヒーター

化粧パネル



日常のお手入れ (週1度)



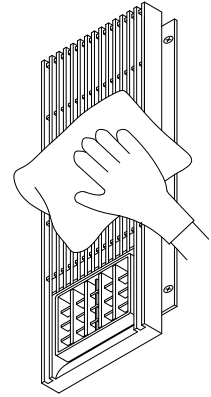
ほこり

使用する
道具



やわらかい布

- ①化粧パネルに付着したほこりを掃除機で吸い取ります。
- ②水でぬらしたやわらかい布で汚れをふき取ります。



汚れた場合 (月1度)



ほこり

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤

- ①化粧パネルに付着したほこりを掃除機で吸い取ります。
- ②うすめた台所用中性洗剤を浸したやわらかい布で汚れをふき取ります。
- ③水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって洗剤をふき取ります。
- ④乾ぶきして、よく乾かします。

フィルター

日常のお手入れ (月1度)



ほこり

使用する
道具

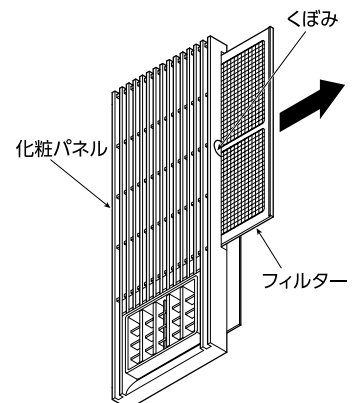
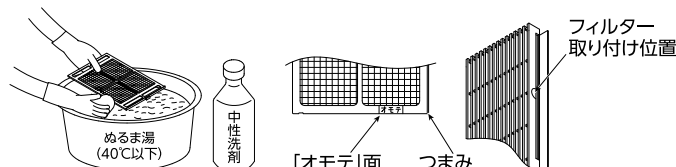


やわらかい布



台所用中性洗剤

- ①化粧パネル右側面のくぼみから指を入れて、フィルターを引出し、化粧パネルから取り外します。
- ②フィルターに付着したほこりを掃除機で吸い取り、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しておいてから、やわらかい布で汚れを落とします。
- ③フィルターを水洗いした後、乾ぶきしてよく乾かします。
- ④フィルターの「オモテ」面を手前に向けて、つまみのない側を化粧パネルのフィルター取り付け位置に差し込みます。



! ご注意

- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカを切り本体が冷めてから行ってください。火災・感電・けがの原因となります。
- お手入れ時はゴム手袋などをご使用ください。けがをする恐れがあります。
- 洗剤は中性洗剤を使用し、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ洗剤・酸性洗剤・カビ取り剤などは使用しないでください。変色や変質、または割れる恐れがあります。
- 本体やリモコン(モータ・スイッチの電気部品)にお湯をかけないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 殺虫剤・整髪料などのスプレーをかけないでください。故障の原因となります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておくと、変質する恐れがあります。
- 化粧パネル・フィルターお手入れの際は、高所の作業となりますのでご注意ください。



ホーロークリーン洗面パネル

キッチン編 **P.13** を参考にお手入れしてください。



キャビネット・扉・引出し

キッチン編 **P.14~18** を参考にお手入れしてください。

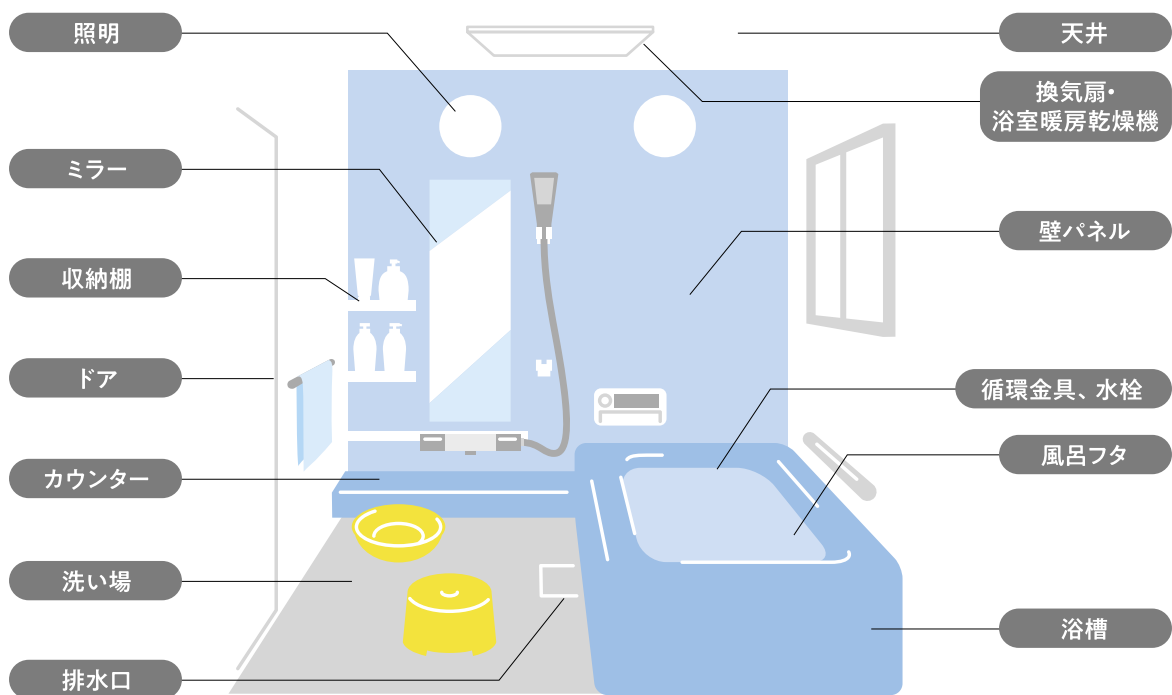


丁番の調整

キッチン編 **P.15~16** を参考に調整してください。



バス編



ふだんのお手入れポイント

バスをキレイに保つためには、まずはふだんのお手入れが大切です。

しっかり
お手入れは
コチラ

洗い場	毎日 シャワーで石けん分などを洗い流す。	43~44
排水口・浴槽排水栓	毎日 排水口にたまった髪の毛やゴミを取り除く。	45~46
浴槽	毎日 シャワーをかけスポンジでこする。	47
循環金具・ジェットバス	月1 各部品にたまっている髪の毛やゴミを取り除く。	48
壁パネル・エプロン	毎日 シャワーで石けん分などを洗い流す。	49
水栓	毎日 こまめに乾ぶきしてください。	50
カウンター	毎日 シャワーをかけスポンジでこする。 クォーツストーン(高級人造石製)の場合は P.9 を参考に お手入れしてください。	51
ドア	毎日 シャワーをかけスポンジでこする。	52
ミラー・収納棚・システムマグネット収納	毎日 シャワーをかけスポンジでこする。 システムマグネット収納は、その後乾ぶきする。	53~54
風呂フタ	週1 浴室用中性洗剤で汚れを落とす。	55
ハンドバー	毎日 スポンジで軽くこすり、乾ぶきする。	55
天井・照明	月1 <天井>浴室用中性洗剤で汚れをふき取る。 <照明>カバーを水洗い、またはやわらかい布で汚れを落とす。	56
換気扇・浴室暖房乾燥機	月1 フロントカバーやフィルターを外して 浴室用中性洗剤で汚れを落とす。	57



キッチン

洗面化粧台

バス

トイレ

! ご注意

ご使用前に、洗剤ラベルに表示されている使用方法・使用上のご注意をよく読んで正しくお使いください。誤った使用方法の場合、製品を傷める恐れがあります。最初に目立たない場所で試してから使用しましょう。



バス

洗い場

洗い場は、石けんやシャンプー・体脂などが残りやすく、浴室内でもっとも汚れやすい部分です。清掃を怠るとカビや頑固な汚れが発生しやすくなりますので、こまめにお手入れしましょう。



日常のお手入れ(毎日)

- ①入浴後、熱めのお湯をシャワーで満遍なくかけて石けん分などを洗い流します。
- ②冷水のシャワーをかけて浴室の温度を下げておくと、カビ発生の予防にもなります。
- ③やわらかい布で乾布きしておくとお湯の跡が残らず、さらにきれいになります。

使用する
道具



やわらかい布

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか カビ カビ

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



水あか・湯あか カビ 金属石けん

使用する
道具



浴室用中性洗剤



クリームクレンザー



タオル



ナイロンタオル



浴室用ブラシ



粉末クレンザー

タイル(磁器タイル)部

浴室用中性洗剤で落ちない場合は、クリームクレンザーをタイルにつけてタワシや浴室用ブラシでこすって汚れを落とします。

それでも汚れが落ちない場合はナイロンタオル(住友スリーエム:スコッチブライトなど)に粉末クレンザーをつけ汚れをこすり落としてください。

使用する
道具



浴室用中性洗剤



クリームクレンザー



やわらかい布



水あか・湯あか 金属石けん

ステンレス部

浴室用中性洗剤で落ちない場合は、クリームクレンザーをやわらかい布につけて、汚れを落としてください。(粉状のクレンザーは使用しないでください)

汚れが落ちにくい場合は少し固めの布を使用してください。強くこすらずに、お湯で濡らしては数回こするといった作業を繰り返します。強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがあります。

使用する
道具



目地部・樹脂 (FRP)

- ①浴室用中性洗剤で落ちない場合は、カビ取り剤をやわらかい布やスポンジなどでカビの上にこすりつけてください。目地部分には、歯ブラシなどもご使用になれます。(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃を行ってください。)
- ②カビ取り剤を塗布した部分に食品用ラップをかぶせておくと、乾いたり流れ落ちたりしないので効果が高くなります。
- ③5~10分位放置した後にごすってカビを取り除きます。
- ④清掃後は十分な水でカビ取り剤を洗い流し、水分をふき取ります。

お手入れ豆知識

使用してよいものと使用すると損傷を与えるものは各部位で異なります。次の表をご覧ください。

	タイル部	ステンレス部	樹脂
使用してよいもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポンジ、やわらかい布 ・タワシ、浴室用ブラシ ・不織布研磨剤(スコッチブライトなど) ・浴室用中性洗剤、カビ取り剤 ・粉末クレンザー(ホーミングなど) ・浴室用クリームクレンザー(ジフなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポンジ、やわらかい布 ・浴室用ブラシ ・浴室用中性洗剤、カビ取り剤 ・浴室用クリームクレンザー(ジフなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポンジ、やわらかい布 ・浴室用ブラシ ・浴室用中性洗剤、カビ取り剤 <small>※脂肪酸入りの中性洗剤の場合、洗場の乾燥性が悪くなる場合があります。</small>
使用すると損傷を与えるもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属タワシ ・ベンジン、アセトン、シンナー ・塩酸、トイレ用洗剤/漂白剤 ・有機溶剤入りの洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> ・タワシ、不織布研磨剤、金属タワシ ・粉末クレンザー(ホーミングなど) ・ベンジン、アセトン、シンナー ・塩酸、トイレ用洗剤/漂白剤 ・有機溶剤入りの洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> ・タワシ、不織布研磨剤、金属タワシ ・粉末クレンザー ・ベンジン、アセトン、シンナー ・塩酸、トイレ用洗剤/漂白剤 ・有機溶剤入りの洗剤

ご注意 ※浴室用クリームクレンザーは目に見えない細かい粒子が残りますので、お手入れの後は念入りに水で洗い流してください。

! ご注意

- 洗い場に付着した毛染め剤を放置しておくと、シミ・汚れの原因となります。付着した場合は速やかに洗い流してください。
- カビ取り剤は、塗布し長時間放置すると変色などの原因となりますので、カビ取り剤の使用方法に従い使用し、速やかに水洗いしてください。
- 浴室用以外の漂白剤(台所用、トイレ用)は使用しないでください。
- 部分的に水が残ったり、乾きが悪くなった場合はタイルの表面に汚れが付着していることが原因です。粉末クレンザーやクリームクレンザーでお手入れしてください。
- 洗い場外周のコーキング部をお手入れの際はやわらかいスポンジを使用して、強くこすらないでください。(ブラシなど毛先の硬いものを使用するとコーキング部が傷つき、水漏れの恐れがありますので使用しないでください。)



バス

排水口・浴槽排水栓

排水口



日常のお手入れ(毎日)

入浴後排水口に溜まった髪の毛やゴミを取り除きます。長期間放置しておくと流れが悪くなったり、汚れが付着して悪臭の原因となりますので注意しましょう。

汚れた場合(週1度)

使用する
道具



使い古した歯ブラシ



浴室用中性洗剤



水あか・湯あか ヌメリ

ヘアキャッチャー・インナー・インナーパッキン・防臭オワンを取り外し、浴室用中性洗剤と歯ブラシなどを使用してヌメリなどを落とします。

落ちにくい汚れの場合



水あか・湯あか ヌメリ

使用する
道具

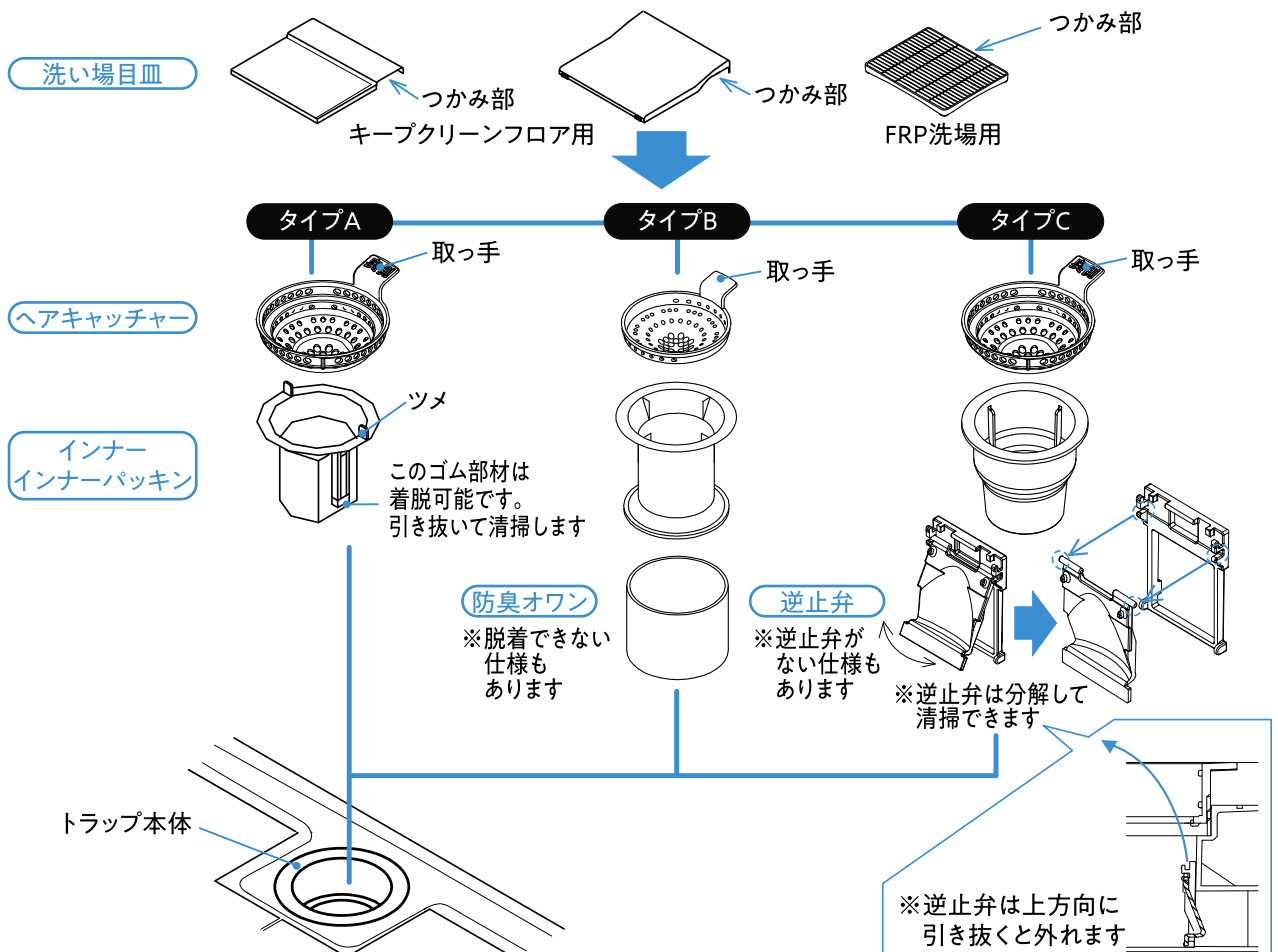


配管洗浄剤

配管洗浄剤でヌメリやつまみを取り除いてください。

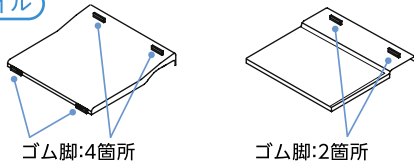
部品の取りはずしかた

- 1 洗い場目皿を外します。(下図のつかみ部を持ち、水平に持ち上げます)
- 2 ヘアキャッチャーの取っ手を持ち上げ外します。
- 3 インナーのツメを左に回して外します。
- 4 インナーパッキンを取り出し、防臭オワンを取り外します。(タイプBの場合)
- 5 逆止弁を上方向に引き抜く(タイプCの場合)



洗い場目皿のゴム脚が外れた場合の取り付けかた

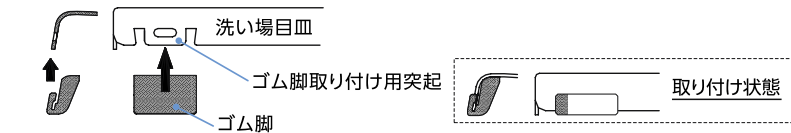
ステンレススタイル



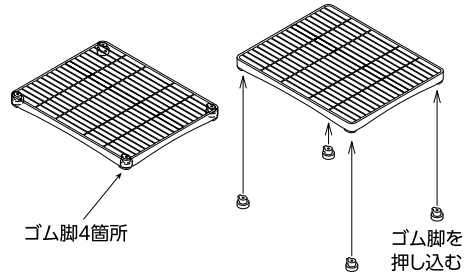
ゴム脚:4箇所

ゴム脚:2箇所

洗い場目皿のゴム脚取り付け用突起部にゴム脚を差し込む



FRP樹脂



ゴム脚4箇所

ゴム脚を押し込む

！ ご注意

- 塩素系のヌメリ取りを排水口周りのステンレス部分に付着させないでください。サビが発生する原因となります。
- シンナーなどの溶剤を排水口に流さないでください。樹脂製のトラップが破損して水漏れの原因となります。
- 防臭オワンを外したままにしないでください。排水管の悪臭がしたり、有害ガスが上がってくる原因となります。

浴槽排水栓

浴槽排水栓に髪の毛やゴミがたまると排水能力が低下し、排水時間が長くなったり、悪臭の原因になりますので、次の手順でこまめにお手入れしてください。

[排水時間の目安] 水深8割:6~8分、満水:9~10分

※場所により排水経路が異なるため、時間は多少前後する場合があります。

動画はコチラ!



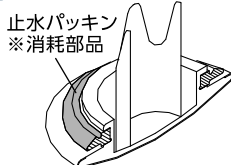
日常のお手入れ(週1度)

止水栓を取り外し、ヘアキャッチャーにたまっている髪の毛やゴミを取り除いてください。

汚れた場合(月1度)

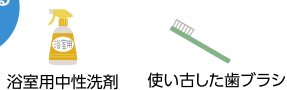


〈止水栓の裏側〉



止水パッキン
※消耗部品

使用する
道具



浴室用中性洗剤 使い古した歯ブラシ

- 1 止水栓やヘアキャッチャーを取り外し、浴室用中性洗剤と歯ブラシなどを使用してヌメリなどを落としてください。
- 2 止水パッキンの汚れも落としてください。汚れがたまるためにお湯が減る恐れがあります。

！ ご注意

- 正しく取り付けられているか確認してください。正しく取り付けしていない場合、振動による音鳴りや、お湯が漏れる恐れがあります。

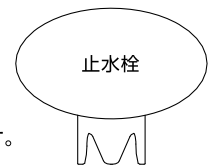
部品の取り外しかた

止水栓

排水状態にし、真上に引き抜いて外します。

ヘアキャッチャー

上につまみ上げて外してください。



ヘアキャッチャー

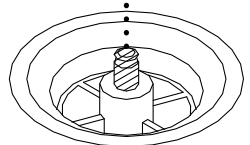
部品の取り付けかた

止水栓

パチンと音がするまで、真下に押し込みます。

ヘアキャッチャー

斜めにならないようまっすぐ置いてください。



排水口



浴槽 (全素材共通)

バス



日常のお手入れ (毎日)

- ① 入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯あかを洗い流します。
- ② やわらかい布で乾布きしておくことで水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ

汚れた場合 (週1度)



水あか・湯あか スメリ

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤

特殊な汚れの正体と落とし方

使用する
道具



浴室用中性洗剤



食用酢



金属石けん

使用する
道具



スポンジ



歯磨き粉



もらいサビ

喫水線付近にある青い変色

循環配管や給水給湯管の銅管から水中に溶け出した微量の銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応してできたものです。銅管が新しい時に発生することがあります。

浴室用中性洗剤でこすっても取れない場合は、食用酢を使って、汚れを取り除いてください。

※喫水線とは、浴槽内の水面に接する線のことです。

浴槽の底の茶色いシミ・点

これは水道水に含まれる鉄分や屋外から飛散してきた鉄粉などが付着したもらいサビです。

その部分を湿らせてから、スポンジに歯磨き粉をつけて落とします。

強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがあります。もらいサビを放置しておくと、広がって汚れが落とせなくなったり、ステンレス浴槽の場合には浴槽に穴があく原因にもなります。

! ご注意

- 洗剤を浴槽に塗布したまま長時間放置しないでください。浴槽が変色する原因となります。
- 毛布や浴室用の備品(椅子、洗い桶など)を浴槽内で浸け洗いをしないでください。浸け洗い用洗剤の影響で浴槽が変色したり、光沢がなくなる恐れがあります。
- 浴槽の縁にカミソリやヘアピンなどの金属製の物を放置しないでください。もらいサビの原因となります。
- 浴槽水浄化剤(風呂水清浄剤)を使用しないでください。浴槽が変色したり、排水栓が劣化・腐食する恐れがあります。
- 高性能スポンジ(メラミンフォーム製スポンジ・激落ちくんなど)は、常用しないでください。使い続けると浴槽にキズが付いたり、光沢がなくなる恐れがあります。

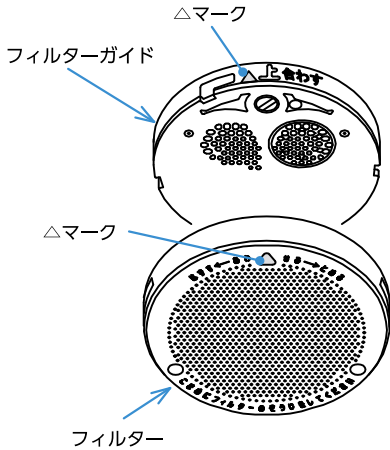


バス

循環金具・ジェットバス

配管内に入るゴミや湯あかを減らすためにも、定期的にお手入れしてください。

循環金具



浴槽フィルターのお手入れ(月1度)

- ① 浴槽フィルターを左に回して手前に引っ張り外します。
- ② 浴槽フィルターに溜まっているゴミを取り除きます。
- ③ フィルターの△マークをフィルターガイド上部の△マークにあわせてはめ込み、右に止まるまで回します。

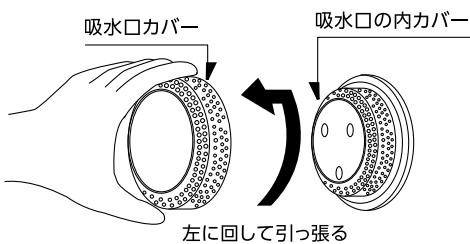
使用する
道具

使い古した歯ブラシ

！ ご注意

●浴槽フィルターは必ず取り付けてご使用ください。浴槽フィルターを付けずに運転するとポンプ等の故障の原因となります。

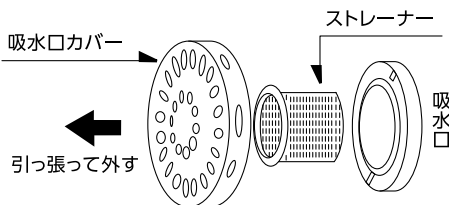
ジェットバス



吸水口カバーのお手入れ(月1度)

- ① 吸水口カバーを左に回して手前に引っ張り外します。
- ② 吸水口カバー・内カバーに溜まっているゴミを取り除きます。
- ③ 吸水口カバーを取り外した逆の手順で、必ず取り付けてください。

●ストレーナー付の場合 ストレーナーのお手入れ(月1度)



- ① 吸水口カバーを左に回して手前に引っ張り外します。
- ② ストレーナーに溜まっているゴミを取り除きます。
- ③ 吸水口カバーとストレーナーを取り外した逆の手順で、必ず取り付けてください。

配管洗浄剤の使用について

配管洗浄剤の使用は問題ありませんが、洗浄剤の取扱説明に従って洗浄後は洗浄剤が浴槽や給湯器の循環金具、ジェットバス配管に残らないようにしてください。

キッチン

洗面化粧台

バス

トイレ



バス

壁パネル・エプロン



日常のお手入れ(毎日)

- ①入浴後、熱めのお湯をシャワーで満遍なくかけて石けん分などを洗い流します。
- ②冷水をシャワーにかけて浴室の温度を下げてください、カビ発生の予防にもなります。
- ③やわらかい布で乾ぶきしておくことで水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

使用する
道具



やわらかい布

汚れた場合(週1度)

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤



水あか・湯あか ヌメリ

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

落ちにくい汚れの場合

使用する
道具



クリームクレンザー



水あか・湯あか カビ

壁パネル・エプロン部

クリームクレンザーを布につけて汚れを落とします。
汚れが落ちにくい場合は少し固めの布を使用してください。

使用する
道具



カビ取り剤



使い古した歯ブラシ



食品用ラップ



ゴム手袋



カビ

コーキング(目地材)部

目地に生えたカビは長期間放置しておくことで、深く根を張って取れなくなりますので生えたらすぐに清掃するようにしてください。
カビ取り剤を布を巻いた歯ブラシなどでカビの上にこすりつけ、5~10分位放置した後にこすって取り除きます。
この時、カビ取り剤を塗布した部分に食品用ラップをかぶせておくと、乾いたり流れ落ちたりしないので効果的です。
(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃してください。)
清掃後は十分な水でカビ取り剤を洗い流し、水分をふき取ります。

! ご注意

- 金属タワシなど硬質の物は、使用しないでください。
- 壁パネルの目地を強くこすり過ぎないでください。目地切れし、水漏れにつながる恐れがあります。



水栓

バス

水栓



日常のお手入れ(毎日)

水栓は水滴を残したままにしておくと、すぐにくすんでしまうので、こまめに乾ぶきしましょう。

使用する
道具



やわらかい布

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか 金属石けん

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤



やわらかい布

- 1 スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。
- 2 やわらかい布で乾ぶきしておくとう水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



水あか・湯あか ヌメリ 金属石けん

使用する
道具



クリームクレンザー



やわらかい布

クリームクレンザーを布につけ、軽くこすって汚れを落としてください。**強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがありますのでご注意ください。**

水の出が悪い場合

水栓の吐水口金具や散水板にゴミや水あかなどが詰まると、吐水量の減少や吐水の乱れ、水切れの悪さなどの不具合が生じます。製品によって形状が異なりますので、詳細は水栓の取扱説明書を確認し、お手入れしてください。

シャワーホース

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか ヌメリ 金属石けん

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤



やわらかい布

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、やわらかい布で乾ぶきします。

カビが生えてしまったら



カビ

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤



カビ取り剤



ゴム手袋

放置しておくとう取れなくなりますので、速やかに取り除いてください。浴室用中性洗剤で取れない場合はカビ取り剤を塗布し、10分位放置した後にこすり落として、きれいに水洗いしてください。

(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃してください。)



バス

カウンター



日常のお手入れ(毎日)

- ①入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯あかを洗い流します。
- ②やわらかい布で乾ぶきしておくことで水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

落ちにくい汚れの場合



水あか・湯あか スメリ

使用する
道具



やわらかい布



クリームクレンザー

クリームクレンザーをやわらかい布につけ、汚れを落としてください。汚れが落ちにくい場合は少し固めの布を使用してください。強くこすらずに、お湯で濡らして数回こする作業を繰り返します。**強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがあります。**

! ご注意

- マニキュア落としなどの溶剤やアルコールが含まれている化粧容器などを放置しないでください。容器に付着した液でカウンター表面が変質する原因となります。
- カウンターの上にカミソリやヘアピンなどの金属製の物を放置しないでください。もらいサビの原因となります。



クォーツストーン(高級人造石製)カウンター

キッチン編 **P.9** を参考にお手入れしてください。





ドア

バス



日常のお手入れ(毎日)

- 1 入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯あかを洗い流します。
- 2 やわらかい布で乾布きしておくとう水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

使用する
道具



スポンジ



やわらかい布

汚れた場合(週1度)

使用する
道具



使い古した歯ブラシ

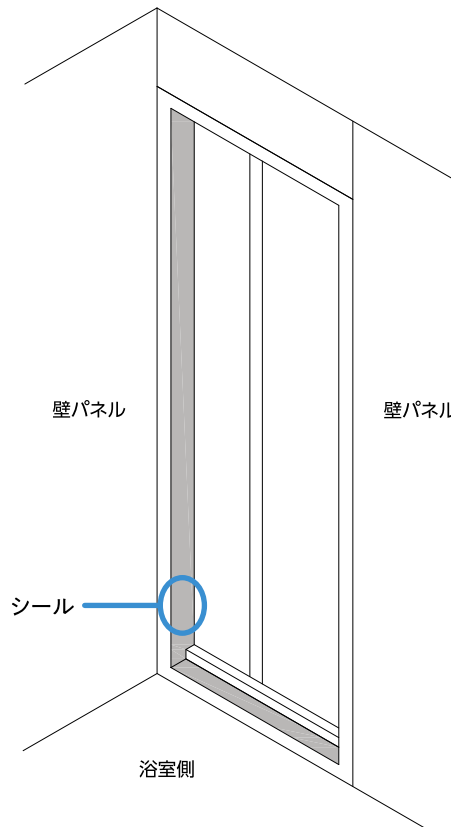


浴室用中性洗剤

ドア下枠部分はレール等があって汚れが溜まりやすい場所です。週に1度はお手入れしましょう。

カバー・レールの取り外しかた

ドアの種類により取り外しかたが異なります。ドア枠内側に貼ってある、取り外しかた、お手入れ方法のシールをご覧ください。



取り外しかた・お手入れ方法

プレデンスシア・レラージュ・エメロード・
ミーナ・リラクシア・伸びの美浴室



広ろ美ろ浴室



ドアレールお手入れ動画





バス

ミラー・収納棚 システムマグネット収納(どこでもラック)

ミラー



日常のお手入れ(毎日)

- ① 入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって汚れを洗い流します。
- ② やわらかい布で乾ぶきしておくことで水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

使用する
道具



スポンジ



やわらかい布

汚れた場合(週1度)



水あか・湯あか

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

落ちにくい汚れの場合



水あか・湯あか

使用する
道具



スポンジ



クリームクレンザー



食品用ラップ

クリームクレンザーをスポンジにつけ、こすって汚れを落としてください。スポンジに食品用ラップを巻付けておくと、研磨剤の粒子がスポンジの中に入り込まないため更に効果的です。

ミラーのくもりが取れない場合

使用する
道具



やわらかい布



ガラス用
クリーナー



自動車用
油膜取り

ガラス用クリーナーで汚れを取った後、乾いた布でふき取ります。それでもくもりが取れないようであれば、自動車用の油膜取りを使用し汚れを取った後、十分に水洗いして乾いた布でふき取ってください。

ミラーの『しけ』って何?

ミラー裏面の銀鏡膜を保護している塗膜が、洗剤などで侵されて銀鏡膜が剥がれる状態をいいます。銀鏡膜が腐食するとその部分が黒くなり、ミラーの奥が汚れたように見えます。取り除くことはできません。

! ご注意


- ミラーをお手入れする際に裏面に洗剤が入らないように注意してください。洗剤がミラーの裏面を腐食させ『しけ』の原因となります。洗剤が入った場合はシャワーでミラーの裏面を十分に水洗いしてください。

■ クリアミラー(くもり止めコーティング仕様)

クリアミラーはミラーの表面に保水効果を持つ特殊機能膜をコーティングしたもので、お湯または水をかけるだけでミラーの表面に水の膜を形成してくもりの発生を防ぎます。このため、ミラーの表面に汚れが付着したまま放置したり、正しいお手入れをしなかったりすると、くもり止め効果が減少しますのでこまめにお手入れしてください。

日常のお手入れ(毎日)

使用する道具




スポンジ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって汚れを洗い流します。

ミラーのくもりが取れない場合

使用する道具



浴室用中性洗剤 スポンジ

水を弾くようになったら、浴室用中性洗剤をクッキングペーパーもしくはやわらかいスポンジにつけて洗い、洗剤を十分に洗い流してください。

! ご注意

- シャンプー・リンス・手あかなどの汚れを放置すると、汚れが固着しくもり止め効果が復元しなくなる恐れがあります。
- ナイロントワシなどの硬い物や研磨剤入りの洗剤を使用しないでください。特殊機能膜が損傷し、性能低下の原因となります。

収納棚




日常のお手入れ(毎日)

収納棚はシャンプーなどの洗剤が付着してカビが生えやすいところです。入浴後シャワーで洗い流しましょう。

汚れた場合(週1度)

使用する道具



スポンジ 浴室用中性洗剤
やわらかい布 使い古した歯ブラシ



水あか・湯あか

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、やわらかい布で乾ぶきしてください。洗いにくい隅の部分は歯ブラシを使用して、汚れを落としてください。

システムマグネット収納(どこでもラック)

日常のお手入れ(毎日)

使用する道具



やわらかい布 スポンジ
浴室用中性洗剤



水あか・湯あか

- ①水または浴室用中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。
- ②水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

※酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、溶剤、漂白剤は使用しないでください。製品を傷める恐れがあります。



バス

風呂フタ・ハンドバー (手すり)

風呂フタ



風呂フタは常に湯気にさらされていますので、カビが生えやすくなります。特に組合せ式フタの周囲のゴムエッジ部分や、巻きフタの溝の部分は汚れやすいので、こまめにお手入れしましょう。乾燥させるとカビも生えにくくなるので、時々屋外で陰干ししましょう。天日干しはしないでください。変形や強度の低下、エッジ部のべたつきの恐れがあります。

汚れた場合 (週1度)



水あか・湯あか カビ

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤



やわらかい布

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、やわらかい布で乾ばさします。

落ちにくい汚れの場合 (月1度)



水あか・湯あか カビ

使用する
道具



スポンジ



クリームクレンザー

スポンジにクリームクレンザーをつけ軽くこする。

※塩素系洗剤、シンナー、漂白剤、カビ取り剤、歯磨き粉、硬いたわしなどは使用しないでください。風呂フタを傷める恐れがあります。

ハンドバー (手すり)



ハンドバー (手すり) は人の手あかなどがついてカビが生えやすいので、こまめにお手入れしてください。放置しておくと取れなくなりますので、速やかに取り除いてください。

日常のお手入れ (毎日)

使用する
道具



スポンジ



やわらかい布

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯あかを洗い流し、やわらかい布で乾ばさします。

汚れた場合 (週1度)



水あか・湯あか

使用する
道具



スポンジ



浴室用中性洗剤



やわらかい布

スポンジに浴室用中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、やわらかい布で乾ばさしてください。

カビが生えてしまったら



カビ

使用する
道具



浴室用中性洗剤



カビ取り剤



ゴム手袋



クリームクレンザー

- 浴室用中性洗剤で取れない場合はカビ取り剤を塗布し、10分位放置した後にこすり落として、きれいに水洗いしてください。(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃してください。)
- カビ取り剤でも取れない場合はクリームクレンザーでこすり落としてください。



バス

天井・照明

天井



汚れた場合(月1度)

使用する
道具



デッキブラシ



浴室用中性洗剤



やわらかい布

- ①お手入れしにくい部分ですが、柄の長いデッキブラシの先に布を巻いて浴室用中性洗剤をつけて汚れを取ってください。
- ②ぬれた布で洗剤をふき取った後、乾布きしてください。天井にカビが生えたまま長期間放置していると取れなくなりますので、生えたらすぐにお手入れするようにしてください。

! ご注意

- 洗剤が目や頭に掛からないようにご注意ください。

照明



汚れた場合(月1度)

壁付照明

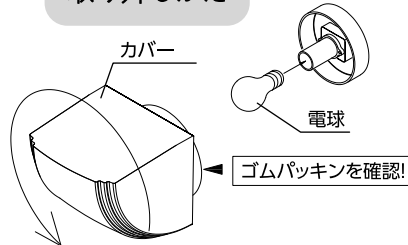
- ①電源を切ってください。
- ②カバーを左に回して外してください。
- ③カバーを水洗いし、乾布きしてください。
- ④カバーを右に回して取り付けてください。

使用する
道具

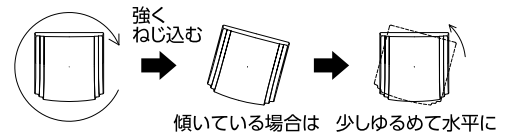


やわらかい布

取り外しかた



取り付けかた



天井付照明

カバーは取り外せません。
電源を切ってから、よくしぼったやわらかい布で汚れを取ってください。

! ご注意

- お手入れの際は必ず電源を切ってください。
- 洗剤は使用しないでください。表面の荒れ、変色、変形、割れの原因となる恐れがあります。



バス

換気扇・浴室暖房乾燥機



換気扇



浴室暖房乾燥機

日常のお手入れ(月1度)

グリル

グリル部(吸込口)はほこりが付着しやすい場所です。やわらかい布で水ふきして汚れをふき取ってください。

使用する
道具



やわらかい布

フィルター

浴室暖房乾燥機のフィルターにほこりが詰まると、室内のエアコン同様換気効率が下がり能力が低下してしまいますので、定期的にフィルターを掃除しましょう。

グリル横のツマミを横に引出すとフィルターがスライドして外れますので、水洗いした後、十分乾燥させてから元に戻してください。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



水あか・湯あか

使用する
道具



浴室用中性洗剤

フロントカバーやフィルターを外して浴室用中性洗剤で汚れを落としてください。

! ご注意

- お手入れする際は、必ず電源を切ってください。
- アルカリ性の洗剤、シンナー・ベンジンなどの溶剤は、変色・変形の原因になるので使用しないでください。



Q&A

バス

Q カビを予防する方法は？

A カビが繁殖する条件には湿度、温度、栄養分の3つの要素があります。これらの要素をカビが繁殖しにくい状態にすることでカビの繁殖を防ぐことができます。

1.湿度を下げる

カビが最も繁殖しやすい湿度は70%前後です。入浴後は窓を閉め、最低でも2時間以上は換気扇を回すことによって湿度を下げましょう。乾いた布で水滴をふき取っておくとより効果的です。

2.温度を下げる

カビが最も繁殖しやすい温度は20~30℃です。普段から浴室の通気を良くすることを心掛けましょう。入浴後は、床や壁パネルに冷水をシャワーでかけて温度を下げると効果的です。

3.栄養分をなくす

浴室で発生する湯あかや石けんかすはカビの重要な栄養源になります。入浴後床面や壁面に飛び散った汚れを洗い流すことによって栄養源を断つことができます。

※カビは生えてしまってから長期間放置するとなかなか取れなくなってきました。カビが生えたらすぐ取ること、生えにくくするための普段からの予防が重要です。

Q 使用して良い洗剤や掃除道具は？

A 浴槽

●風呂釜浄化剤(除菌ジャバなど)
洗剤の取扱説明書に従って洗浄して頂き、洗剤が浴槽や給湯器の循環金具、ジェットバス配管に残らないようにしてください。

浴槽・カウンター

●高機能スポンジ
(メラミンフォーム製スポンジ:激落ちくんなど)
たまに使用するのは問題ありませんが、使い続けると光沢がなくなる可能性がありますのでご注意ください。

排水口・配管部分

配管洗剤の使用は問題ありませんが、洗剤の取扱説明書に従って、洗浄後は洗剤が浴槽や給湯器の循環金具、ジェットバス配管に残らないようにしてください。排水口のヌメリ取り剤は、ステンレスに付着して放置しておくとなびの要因になります。使用される場合にはステンレス部に付着しないようにトラップの中だけに入れるようにしてください。

Q 頑固な汚れの正体は？

A カウンター上面部の白い斑点状の汚れ(水あか) [洗い場・浴槽上面部・カウンター上面部]

白くこびりついた斑点状のものは水中のマグネシウムやカルシウム分が水分の乾燥で石のように強固に付着したものです。元は水の成分なので安心してご使用頂けますが、長時間放置しないようにしましょう。

うっすらと付いた白くてざらざらする汚れ [浴槽内側・洗い場]

この汚れは金属石けんといって、石けんや脂肪分が水中に含まれる金属イオンと反応してできたものです。浴室用中性洗剤でこすっても取れない場合には、食用酢を使って、汚れを取り除いてください。

タイル表面の黒ずんだ汚れ

タイル表面に付いた汚れにカビが発生したものです。日頃からこまめにお手入れを行えば防げる汚れです。頑固な汚れになってからは落とすのが大変です。

Q 温泉水や井戸水、入浴剤は使用しても良い？

A 温泉水

●温泉水には様々な成分が含有されており、中には浴槽に悪影響を与える硫黄分、塩分、鉄分などが含まれているものもあります。こうしたものは使用できません。
●温泉成分には浴槽に悪影響を与えなくても、浴槽に汚れとして付着しやすい成分も含まれていますので、使用される場合には上水でこまめにお手入れしてください。

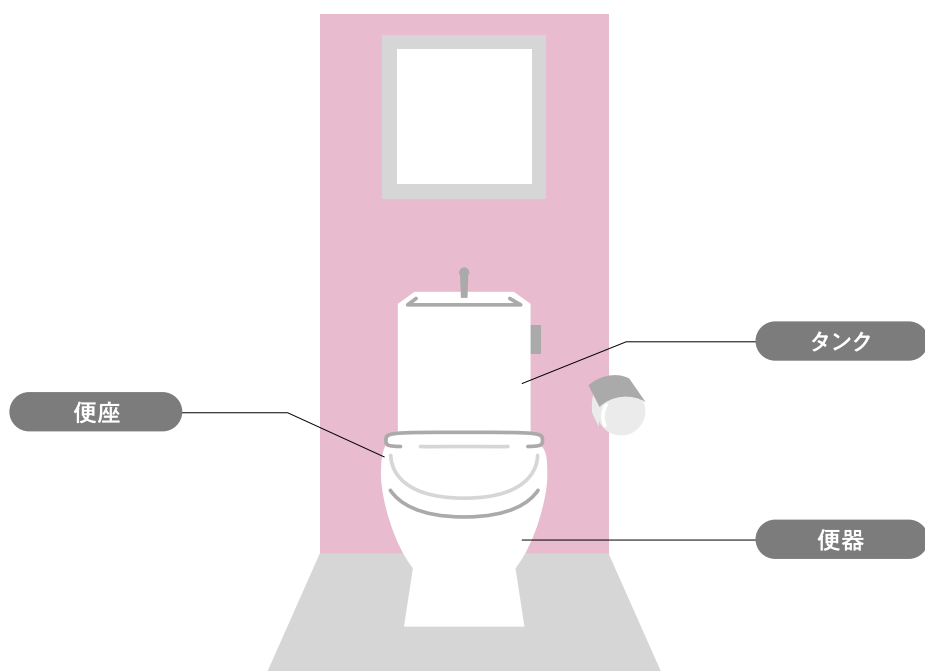
井戸水

●井戸水には上水道に比べ、多くの金属イオンが含有されており上水道に比べると浴槽や給湯器、給湯配管に悪影響を与える可能性があります。特に井戸水中の遊離炭酸は、給湯器や給湯管の孔食の原因となり、水漏れなどにつながる恐れがあります。
●井戸水を使用される場合には、保健所に飲料用として適合しているかどうかを確認してから使用してください。飲料用に適合していない場合には使用しないでください。

入浴剤

●硫黄分、塩分、鉄分などが含まれている入浴剤を使用すると浴槽を傷める可能性がありますので使用しないでください。
●入浴剤をご使用の際は、入浴剤の説明書に従って規定の濃度で使用してください。
●温泉地や通販などで売られている入浴剤については、問題がないことを販売先に確認してから使用してください。

トイレ編



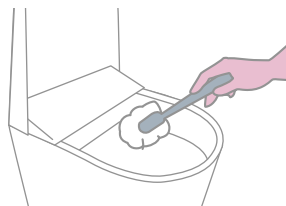
ふだんのお手入れポイント

トイレをキレイに保つためには、まずはふだんのお手入れが大切です。

しっかり
お手入れは
コチラ

便器

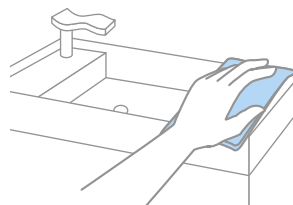
毎日 〈内側〉トイレ用樹脂製ブラシでこする。
〈外側〉よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。



61

タンク

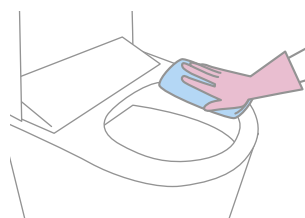
毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。



62

便座

毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。



63~65

手洗器

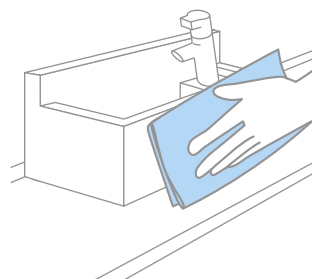
66

カウンター

8

水栓

毎日 よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。



10

ホーロークリーン トイレパネル

13

キャビネット・扉

14

丁番の調整

扉がガタついたりした場合は調整してください。

15~16

キッチン

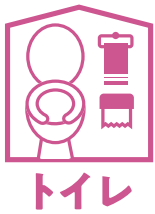
洗面化粧台

バス

トイレ

! ご注意

ご使用前に、洗剤ラベルに表示されている使用方法・使用上のご注意をよく読んで正しくお使いください。誤った使用方法の場合、製品を傷める恐れがあります。最初に目立たない場所で試してから使用しましょう。



便器

トイレはお手入れ次第でいつまでも美しさを保ち、長持ちさせることができます。日頃からこまめにお手入れしましょう。また、お手入れの際には十分に換気してください。

トイレ



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布



トイレ用樹脂製
ブラシ

- 便器の内側
トイレ用樹脂製ブラシでこすってください。時間がたった汚れはなかなか取れにくくなります。汚れたらなるべくすぐにブラシで洗い流すことを心掛けてください。
- 便器の外側
よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ってください。

汚れた場合(週1度)



カビ

使用する
道具



トイレ用
中性洗剤



トイレ用樹脂製
ブラシ



スポンジ



トイレ用樹脂製ブラシやスポンジにトイレ用中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。見えない場所でもニオイなどの原因となります。フチの形状がイラストの場合は、毛先の細いブラシなどでこすってください。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



カビ

使用する
道具



やわらかい布



トイレ用
中性洗剤



台所用
中性洗剤



トイレ用樹脂製
ブラシ

- 便器の内側
 - ① 汚れが付着している部分にトイレ用中性洗剤をかけ、しばらく放置し、トイレ用樹脂製ブラシでこすり落としとしてください。
 - ② よくしぼったやわらかい布で洗剤を残さずふき取ってください。
- 便器の外側
 - ① やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を染み込ませ、よくしぼってから汚れをふき取ってください。
 - ② よくしぼったやわらかい布で洗剤を残さずふき取ってください。

小便器のお手入れ



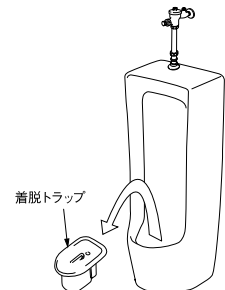
カビ

使用する
道具



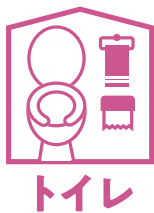
トイレ用樹脂製
ブラシ

小便器には、特有の頑固な汚れが付着します。使用後は、必ず水を流すことで、付着を軽減できます。また、着脱トラップを外して、着脱トラップと便器底面をトイレ用樹脂製ブラシでこすってください。



！ ご注意

- 水をご使用になる際は、電源プラグや便座などに水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業してください。感電の原因となります。
- 熱湯は使用しないでください。
- ガラス質を侵すフッ素化合物の入った洗剤は使用しないでください。
- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシなどは使用しないでください。
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- トイレ洗剤で便器を掃除する際は、洗剤をキレイに洗い流し、便座・便フタは開けたままにしてください。洗剤の気化ガスが樹脂を傷めたり、機械部分に入って故障の原因となります。



タンク



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

よくしぼったやわらかい布でふき取ってください。とくにタンクの上はほこりが溜まりやすいため、日頃からお手入れしてください。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



水あか・湯あか



ほこり

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤

- ① やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を染み込ませ、よくしぼってから汚れをふき取ってください。
- ② よくしぼったやわらかい布で洗剤を残さずふき取ってください。

止水栓・洗浄弁のお手入れ



ほこり

使用する
道具



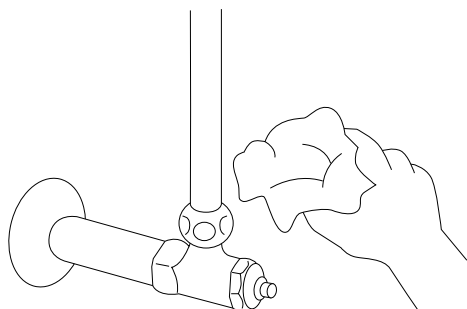
やわらかい布



カーワックス

メッキ部は放っておくとサビなどが生じます。やわらかい布でほこりをふき取り、時にはカーワックスなどを染み込ませた布で磨いてください。

止水栓

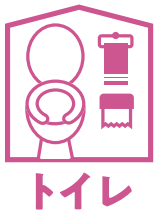


洗浄弁



! ご注意

- 水をご使用になる際は、電源プラグや便座などに水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業してください。感電の原因となります。
- 熱湯は使用しないでください。
- ガラス質を侵すフッ素化合物の入った洗剤は使用しないでください。
- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシなどは使用しないでください。
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。



便座

便座にはお掃除機能がついているものがあります。
取扱説明書をよく読んで、効率の良いお掃除をしましょう。

トイレ

温水洗浄便座



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 よくしぼったやわらかい布で座の表→フタの表裏→座の裏の順にふいてください。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



ほこり

使用する
道具



やわらかい布



台所用中性洗剤

- 1 やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を染み込ませ、よくしぼってから、座の表→フタの表裏→座の裏の順に汚れをふき取ってください。
- 2 よくしぼったやわらかい布で水ぶきし、洗剤を残さずふき取ってください。また、便フタが着脱式のものであれば、取り外してさらに細かい部分までお掃除できます。軸周りは綿棒を使うと細かい部分までお掃除できます。

！ ご注意

- 水をご使用になる際は、電源プラグや便座本体に水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- 乾いた布でふくと、静電気ではこりを吸い寄せてしまいます。
- お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業してください。感電の原因となります。
- 熱湯は使用しないでください。
- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシ、トイレお掃除用シートは使用しないでください。また、乾いた布やトイレットペーパーも傷の原因となります。
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- お手入れ後は、電源プラグをコンセントに接続してください。
- 各部の取り外しかたは、機種により異なります。詳しくは機器本体の取扱説明書をご覧ください。

リモコン(月1度)



ほこり

使用する
道具



やわらかい布

やわらかい布ではこりをふき取ってください。



便座と便器のすき間 (月1度)

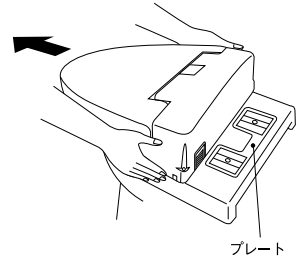


ほこり

使用する
道具

やわらかい布

- 1 便座着脱機能付のタイプは、便座サイドにある、便座着脱ボタンを押しながら便座本体を手前に引いて外します。(詳しくは取扱説明書をご覧ください)
- 2 よくしぼったやわらかい布で黄ばんだ汚れをふき取ってください。
- 3 掃除後、便座本体の中心とプレートの中心を合わせて、スライドさせながらカチッと音がするまで押し込んでください。



プレート

! ご注意

- 便座を外す際は、上に持ち上げないでください。破損の原因となります。

ノズル (月1度)



ほこり

使用する
道具

やわらかい布

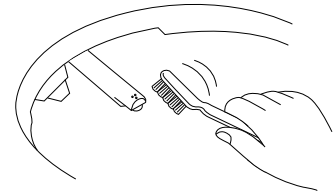


スポンジ

使い古した
歯ブラシ

ゴム手袋

ノズル掃除モード付のタイプは、取扱説明書のとおりノズルを出してください。便フタ、便座を開け、ゴム手袋を装着してください。やわらかいスポンジや歯ブラシ、布などに水を含ませて、ノズルを軽くふいてください。最後はノズルを収納し、便フタ、便座を閉めてください。



! ご注意

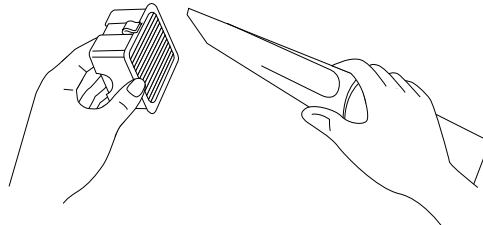
- ノズルの操作は必ずリモコンで行ってください。手で操作すると故障の原因となります。
- ノズルはひねったり、無理な力を与えないでください。破損の原因となります。
- ノズルの穴を傷つけますと、つまりなどの原因となります。

脱臭カセット (月1度)



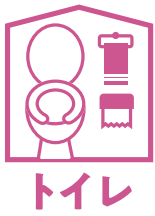
ほこり

便座の取扱説明書に従い、脱臭カセットを取り外してください。脱臭フィルターのほこりを掃除機などで取り除いてください。取り外しと同様に取扱説明書に従い、脱臭カセットを取り付けてください。



! ご注意

- 脱臭フィルターには、洗剤や水をかけないでください。万一洗剤がかかった場合は、すぐに換気をしてください。
- 脱臭カセットの挿入口に脱臭カセット以外のもの(指など)を入れないでください。脱臭ファンでケガをする危険があります。
- 脱臭フィルターの格子部分が触れると黒く汚れる恐れがあります。



便座

普通便座



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

よくしぼったやわらかい布で
座の表→フタの表裏→座の裏
の順にふいてください。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



ほこり

使用する
道具

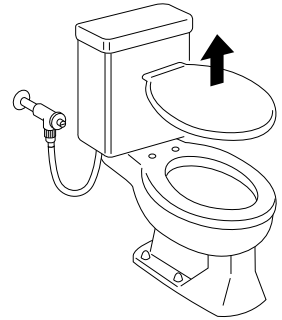


やわらかい布



台所用中性洗剤

- 1 やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を染み込ませ、よくしぼってからふいてください。
- 2 よくしぼったやわらかい布で水ぶきをし、洗剤を残さずふき取ってください。便座を外して、便器上面や軸周りを掃除することができます。



! ご注意

- 乾いた布でふくと、静電気でほこりを吸い寄せてしまいます。
- 熱湯は使用しないでください。
- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシ、トイレお掃除シートは使用しないでください。また、乾いた布やトイレットペーパーも傷の原因となります。
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- 各部の取り外しかたは、機種により異なります。詳しくは機器本体の取扱説明書をご覧ください。



カウンター(人造大理石製)

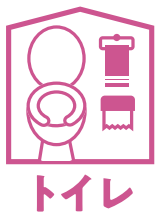
キッチン編 **P.8** を参考にお手入れしてください。



水栓

キッチン編 **P.10** を参考にお手入れしてください。





手洗器



日常のお手入れ(毎日)

使用する
道具



やわらかい布

使い終わったらよくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取ります。

落ちにくい汚れの場合(月1度)



水あか・湯あか



ほこり

使用する
道具



やわらかい布



スポンジ



台所用中性洗剤

- ① やわらかい布またはスポンジにうすめた台所用中性洗剤を染み込ませ、汚れをふき取ってください。
- ② 水ぶきして洗剤を残さずふき取ってください。
- ③ 乾いた布で水分をふき取ってください。

! ご注意

- シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 金属製のタワシなど硬質の物は使用しないでください。変色や変質など製品を傷める原因となります。
- 熱湯は使用しないでください。



ホーロークリーントイレパネル

キッチン編 **P.13** を参考にお手入れしてください。



キャビネット・扉

キッチン編 **P.14** を参考にお手入れしてください。



丁番の調整

キッチン編 **P.15~16** を参考に調整してください。





洗剤の種類

洗剤

洗剤は一般的に、その液性によって「中性」「弱アルカリ性」「アルカリ性」「酸性」の4つに分類され、それぞれ用途と使用方法が異なります。お手入れする場所の材質や汚れ具合によって上手に使い分けましょう。

※下表は一般的な洗剤の紹介です。弊社製品のお手入れに推奨するものではありません。
 ※弊社製品のお手入れにあたっては、基本的に中性洗剤をご使用ください。不適切な洗剤を使用したり使用方法を誤ると、製品に不具合が生じる恐れがありますのでご注意ください。
 ※実際のご使用にあたっては、当資料各ページや製品本体の取扱説明書、および洗剤に記載されている取扱説明書に従ってご使用ください。

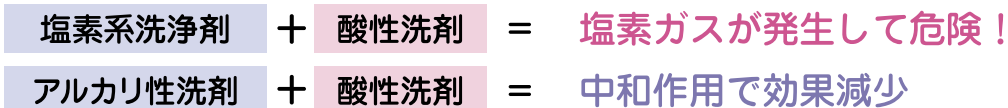
<住まいの洗剤 種類と特長>

液性	種類	主な用途	主成分	特長
中性	洗剤	一般の掃除 食器洗い	界面活性剤	<p>毎日のお手入れに最適な洗剤です。酸やアルカリではなく、界面活性剤のみの働きで汚れを落とします。素材を傷める心配も少なく安心して使える洗剤ですが、使用後は必ずよくすすぐか水拭きをして洗剤を落としましょう。日常的に使われる台所用洗剤・食器用洗剤や浴室用洗剤はこの中性洗剤にあたります。</p> <p>例) 食器用洗剤、台所用洗剤、浴室用洗剤</p>
弱アルカリ性	洗剤	ガンコな汚れ 油汚れ	アルカリ剤 界面活性剤	<p>手アカなどの軽度の油汚れやヤニの汚れなど、中性洗剤で落とし切れない汚れに対して効果的な洗剤です。界面活性剤の働きを助けるためにアルカリ剤を配合しています。アルカリ成分の働きで油・タンパク質を分解する性質上、肌がデリケートな方や長時間使用する際にはゴム手袋を着用しましょう。</p> <p>例) 風呂釜洗浄剤、ガラスクリーナー、住宅用洗剤</p>
	クレンザー		研磨剤 界面活性剤	<p>汚れを化学的に分解するのではなく、研磨剤の粒子により物理的に削り落とします。クレンザーにはクリームタイプや粉末タイプ、ペーストタイプなどがあり、それぞれ研磨剤の粒子の大きさや用途が異なります。落ちにくいこびり付いた汚れに効果的ですが、磨き方によっては表面を傷つけたり光沢を損なう恐れがあります。</p> <p>例) クリームクレンザー、粉末クレンザー</p>

液性	種類	主な用途	主成分	特長
アルカリ性	洗剤	ガンコな油汚れ	アルカリ剤 界面活性剤	変質した油汚れやガンコな手アカを分解して落とす強力な洗剤です。塗装面では、塗装が剥離・変色する場合がありますので、使用にあたっては注意が必要です。ゴム手袋を忘れずに着用しましょう。使用後は必ず使用した箇所のすすぎを念入りに行う必要があります。 例) 住宅用洗剤
	塩素系漂白剤	漂白 カビ取り	酸化剤 アルカリ剤 界面活性剤	浴室のカビ取りや、キッチン用具の漂白・洗浄などに使用します。洗浄効果の他に除菌・消臭効果もあります。使用の際はゴム手袋をして肌を保護し、換気に努めましょう。使用後には必ず使用箇所のすすぎを念入りに行い、洗剤が残らないようにする必要があります。酸性洗剤と併せて使うのは危険なのでやめましょう。 例) 漂白剤、カビ取り剤
酸性	洗剤	トイレ掃除	酸剤 界面活性剤	塩酸などの酸剤が主成分の強力な洗剤です。尿石や水アカ、鉄サビなどに効果的でトイレ用洗浄剤としてよく使われていますが、金属や人造大理石、タイル・目地材などを傷めますのでキッチン・浴室には適していません。アルカリ性洗剤同様強力なので使用の際には十分注意が必要です。塩素系漂白剤との併用は危険なのでやめましょう。 例) トイレ用洗浄剤
	溶剤	ベンジン、シンナーなど		マジックの落書きなど油性の汚れに対してよく使われますが、素材を傷めますのでキッチン・洗面・浴室のお手入れには使用しないでください。

❗ 一緒に使わないようにしましょう!

塩素系漂白剤と酸性洗剤を混ぜると、化学反応を起こし有毒な塩素ガスが発生します。死亡するケースもあり大変危険です。「**まぜるな危険**」の表記がある洗剤は他のものとは混ぜないようにしましょう。また、アルカリ性洗剤と酸性洗剤を併用すると中和作用で効果も減少してしまいます。



もしもの時はお気軽にお知らせください

アフターサービスと修理受付窓口

● アフターサービスをお申しつけの場合は、つぎのことをお知らせください。

- (1) 製品名
- (2) 製品品番
- (3) ご購入日
- (4) ご購入先
- (5) 故障又は異常の内容(できるだけ詳しく)
- (6) ご氏名・ご住所・お電話番号

無料修理

お客様の正常なご使用状態において、各製品に定める保証期間内に万一故障した場合は無料修理をお約束させていただきます。当社製品の保証期間はご購入日から**1年間**とさせていただきます。但し、下記の製品については別途保証期間を定めております。

製品分類	保証期間
システムバス本体・トイレ本体・水栓金具	2年

※製品や部材により保証期間や内容などが異なる場合があるため、詳細は各製品に付属の保証書をご覧ください。

● つぎの事項につきましては、保証期間内でも有料修理となります。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
2. お取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
3. 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷。
4. 施工(設置)説明書および取扱説明書等に指示する方法以外の取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
5. 一般家庭以外(例えば車両、船舶への搭載、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
6. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
7. 取扱説明書に記載する以外の洗剤・薬品などを使用した場合や洗剤の使用方法に従わずに使用した場合の損傷。
8. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合。
9. ほこりや、ねずみ・昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
10. 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合。
11. 異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)、指定外の燃料などによる故障及び損傷。
12. 消耗部品の消耗に起因する不具合。
13. 水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合。
14. 温泉水、井戸水などにおいて水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合。
15. 凍結に起因する不具合。
16. 空焚きした場合の浴槽、浴室の損傷。
17. 保証書の提示がない場合。
18. 保証書にお客様名、販売店名、ご購入日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
19. 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
20. その他各製品に付属の保証書に記載する無料修理規定に該当する内容に起因する不具合。

! 保証書は再発行いたしかねます。.....

各製品に同梱あるいは取扱説明書に添付されておりますので、大切に保管しておいてください。

タカラ製品に関するアフターサービス(修理のご依頼)につきましては、フリーダイヤルまでご連絡ください。

アフターサービス受付窓口

修理のご依頼および消耗部品のご注文は、下記の『修理受付フリーダイヤル』へ



0120-557-910

受付時間 9:00~18:00 土日祝、夏期・年末年始休業日を除く

お客さまサポート



<http://www.takara-standard.co.jp/support/>

修理のご依頼

WEBからも修理を受け付けております。



オンラインショップ

浄水器カートリッジなどの消耗品・交換部品や小物をご購入いただけます。



取扱説明書

弊社製品の取扱説明書をご覧いただけます。



よくあるご質問

修理やお問い合わせの前に参考にしてください。



<https://support.takara-standard.co.jp/faq/pblc/>

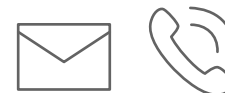
製品品番の調べ方

弊社製品の製品品番の調べ方をご案内しております。



お問い合わせ

お問い合わせ先をご案内しております。



水まわりって、大切だから

Takara standard



●この資料の記載内容は、2021年4月現在のものです。予告なく変更する場合がございます。